MICROLINE 8w

OKI

MICROLINE 8w
セットアップマニュアル

◯このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。
◯本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

株式会社 沖データ

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波電流について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。

（社団法人日本電子工業振興会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

スタンバイ時の消費電力について

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合すると判断します。

使用許諾契約

プリンタに付属のソフトウェアおよびドキュメンテーションは、株式会社沖データが提供するものです。
本ソフトウェアを使用することにより、お客様は、株式会社沖データ（以下、沖データという）との間で
契約が成立し、本契約条項の拘束を受けることに同意したものと見なされます。

1．お客様は、本書で規定された本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有している場合のみ、
ソフトウェアを使用することが出来ます。

2．本ソフトウェアおよびドキュメンテーション、そしてそれらのコピーの著作権、版権、所有権は、沖データまたは沖データに使用許諾を与えたライセンサーにあります。本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションの一部または全部を複製したり、他人に複製を作らせたり、複製を許可したり、商行為をすることはできません。お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルしないことに同意します。また、本契約で認められた項目を除き、本ソフトウェアとドキュメンテーションに関するいかなる知的所有権の権利も付与しません。

3．お客様は以下の条件を満足することにより本ソフトウェアを第三者に譲渡できます。
(1) 本ソフトウェアに対応する沖データプリンタと一緒に譲渡する。
(2) 本ソフトウェアおよびドキュメンテーションのコピー全てを当該第三者に譲渡し、または譲渡しなかったコピーを全て破棄する。
(3) 当該第三者が事前に本契約の拘束に同意する。
また、本ソフトウェアを賃貸、貸与、リース、配布、転載、移転することはできません。
お客様は、本ソフトウェアを日本国外に出荷、移転、輸出、再輸出できないこと、違法な方法で使用しないことに同意します。

4．お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様の本ソフトウェアおよびドキュメンテーションの使用中止およびライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびドキュメンテーションのオリジナルおよび全てのコピーを破棄し、商標の使用を中止するものとします。

5. 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアまたはドキュメンテーションに関して、以下のことを含む一切の保証をしません。
(1) 本ソフトウェアを使用することによってお客様の要望する性能または結果が得られること。
(2) 本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションに瑕疵がないこと。
(3) 第三者の権利を侵害していないこと。
(4) 特定の目的に適合していること。
またソフトウェアまたはドキュメンテーションは、予告なく改良、変更することがあります。

6. 沖データ及び沖データのライセンサーは本ソフトウェアまたはドキュメンテーションによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、一切の責任を負わないものとします。

マニュアルの版権に関して

ご注意

1．本書の内容の一部または、全部を無断で転載することは固くお断りします。
2．本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3．本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
4．本書の内容に関して、運用上の影響につきましては３項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

MICROLINEは株式会社 沖データの商標です。
MS-DOS、Windowsは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Macintosh , Mac OS，漢字Talk , LocalTalk , PowerBook , TrueTypeは、米国Apple Computer社の米国及び、その他の国における登録商標または商標,商品名です。
IBMは、International Business Machines,Inc.の登録商標です。

目　次

本書の見方

●安全上の注意表示

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

⊘　絶対に行わないでください。

❗　必ず指示に従い行ってください。

●本書での説明のマーク

注　プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。誤った操作をしないため、必ずお読みください。

MEMO　プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。お読みになることをお勧めします。

＊本書は MICROLINE 8w プリンタに対応しています。
本書では MICROLINE 8w を ML 8w と記載している場合があります。

1. お使いになる前に

MICROLINE 8w の特長

小型・軽量、低ランニングコスト、省電力、オゾンフリー

8枚/分（A4コピーモード）クラスでは最小の省スペース設計、デスクサイドにゆうゆう置けるコンパクトさです。また、交換時期の異なるトナーとドラムを別ユニットにすることで廃棄物を最小限に抑えるなど、地球環境の保全に十分配慮しています。その他、待機時の電力消費を抑える節電モードやオゾンフリープロセスなど使う人に優しい設計です。

すべての操作をパソコンから

面倒なプリンタでの操作パネル設定などは一切ありません。すべての設定はパソコンから行います。

８枚/分（A ４）、６００dpi の高品位印刷

オフィスでもっとも需要の高いA4サイズを毎分8枚（コピーモード時/ハガキ，封筒，OHPシート，ラベル紙を除く）の快適スピードで印刷します。しかも解像度は600dpiで高品位出力を実現。文字も図形も美しく鮮明です。

WYSIWYG をお手元に。Windows 日本語版、Mac OS 環境に対応

プリンタドライバを標準添付。Windows 搭載のパソコンに幅広く対応し、WYSIWYG* を実現。
さらにアップルコンピュータ社の Macintosh にも対応します。

多彩な給紙機能

世界最小クラスの大きさながら、用紙フィーダによる100枚（55Kg紙）の連続給紙を標準サポートしています。A4～A6まで幅広い用紙サイズに対応するユニバーサル方式を採用。もちろん手差し印刷により、フリーサイズ、ハガキ、封筒、OHPシート、ラベル紙にも対応しています。

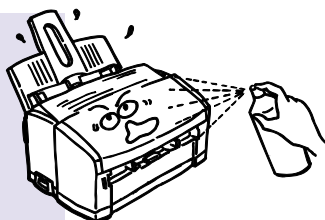
インタフェース自動切り替え

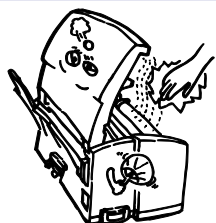
パラレルインタフェース、RS422インタフェースを標準で装着しており、同時にプリンタケーブルを接続できます。

自動低解像度印刷

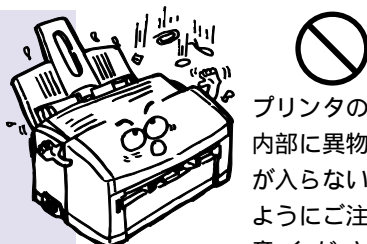
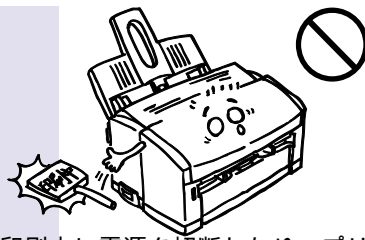
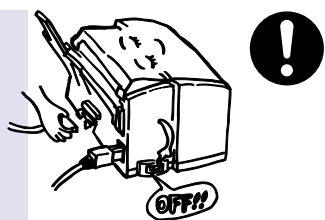
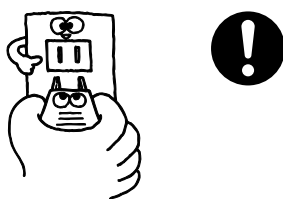
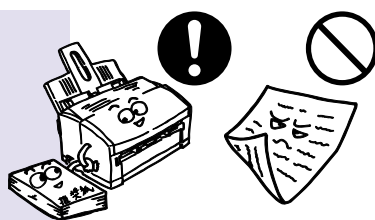
プリンタ標準搭載のメモリで印刷できない複雑なファイルでも、オートマティックフォールダウン機能により自動的にプリンタの解像度を下げて印刷します。

***WYSIWYG**　What You See Is What You Get の略。コンピュータの画面上で作成した通りの印刷出力を手にすることができるというデスクトップパブリッシングの基本要素。

安全にお使いいただくために

⚠警告　火災になる恐れがあります。

プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。
プリンタの内部には、非常に高温になる部分があります。スプレーに引火して火災になる恐れがあります。

⚠注意　やけどの恐れがあります。

手を触れないよう十分注意してください。
つまった用紙を除去するときは、無理に取ろうとせず、少し冷めるまで待ってから、用紙を取ってください。

プリンタの上で作業したり、物を載せたりしないでください。

プリンタの内部に異物が入らないようにご注意ください。クリップ、ホチキス等がついた用紙は使用しないでください。

印刷中に電源を切断したり、プリンタに振動を与えたりしないでください。

ケーブルの取りつけ、取り外しをするときは、電源スイッチをオフにしてください。

電源コードの抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。また、電源プラグを抜きやすいようにコンセントのまわりに物を置かないでください。

できるだけ推奨紙をご使用ください。（P.61参照）用紙の種類によっては、紙づまりや印刷不良の原因になります。
また両面印刷をしないでください。

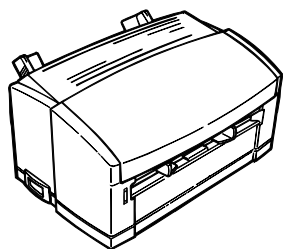
注

次のようなときは、OAセンタ（P.69）または販売店にご相談ください。
- **電源プラグやコードに傷がついている場合**
- **プリンタ内部に液体が入ったり、雨や水にぬれた場合**
- **操作手順に従って操作しても正常に動作しない場合**
- **プリンタを落とすなどしてプリンタが損傷したり、煙が出たり、変な臭いや音がしたりする場合**

2. プリンタを設置します

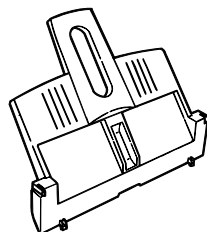
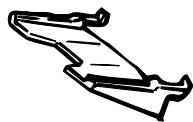
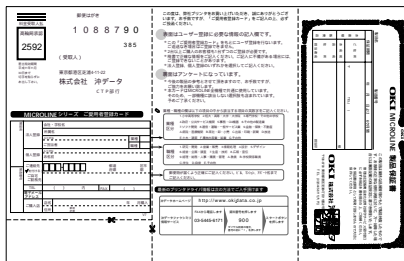
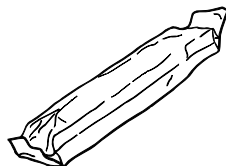
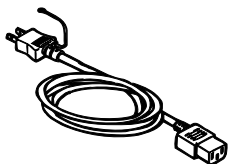
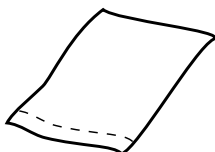
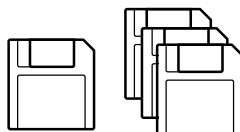
製品の確認

梱包箱から取り出して、製品が揃っていることを確認してください。

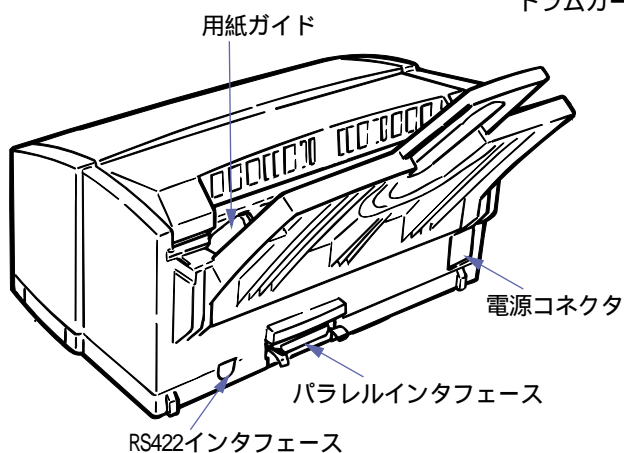
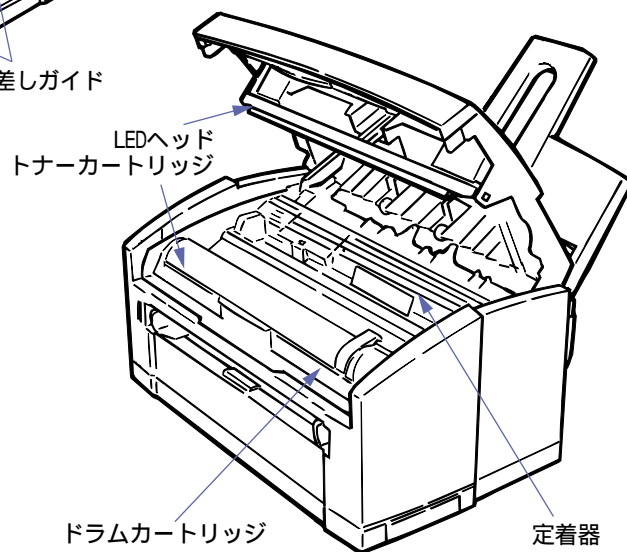
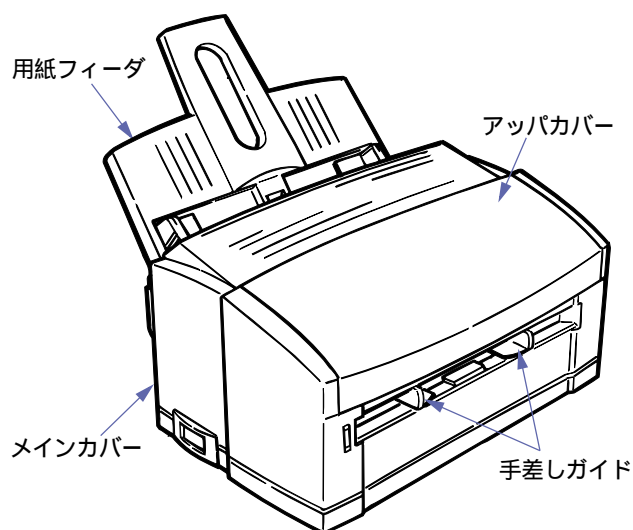
注 **パソコンとの接続ケーブルは添付されていません。パソコンに合わせて別途ご購入ください。**

プリンタ本体

セットアップマニュアル

（本書）

用紙フィーダ

ハガキガイド

保証書、ご愛用者登録カード

トナーカートリッジ

電源コード

ポリエチレン袋（黒）

Macintoshﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞ（1 枚）
Windows (98/95/3.1/NT4.0)ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞ（3 枚）

・プリンタ本体には、ドラムカートリッジがセットされています。
・ポリエチレン袋（黒）および梱包箱、緩衝材は、プリンタを輸送するときに必要です。捨てずに保管してください。

プリンタ各部の名前

用紙フィーダ
アッパカバー
メインカバー
手差しガイド
LEDヘッド
トナーカートリッジ
ドラムカートリッジ
定着器
用紙ガイド
電源コネクタ
パラレルインタフェース
RS422インタフェース

設置条件

動作環境

・次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。

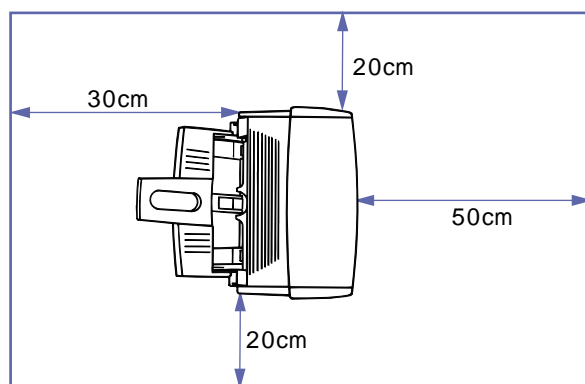
周囲温度	10～32℃
周囲湿度	20～80%RH（相対湿度）

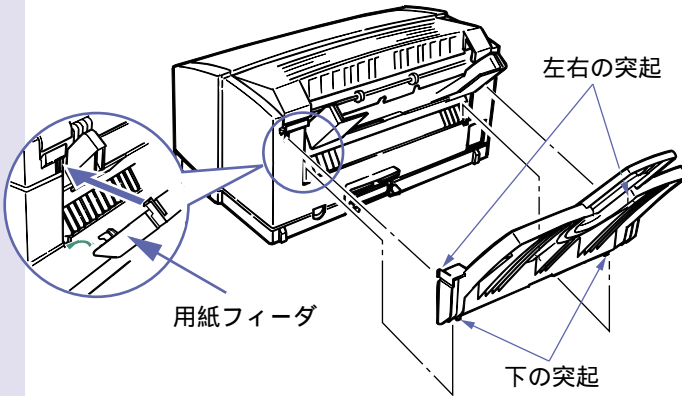
・結露しないようにご注意ください。
・周囲湿度が30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどをご使用ください。

設置に関する注意

・結露したときは、プリンタが周囲の温度になじむまで1時間程度放置してから電源を入れてください。
・直射日光が当たらないようにしてください。
・通気性、換気性のよい場所でご使用ください。火気の近くや高温、多湿な場所への設置はさけてください。
・振動が多い場所への設置はさけてください。
・ほこり、潮風、腐食性ガスをさけてください。また、化学反応を起こすような場所（実験室など）には、設置しないでください。
・強い磁界やノイズ発生源から離して設置してください。静電気をさけてください。
・コードがプリンタの下になったり、引っ張られたりしないようにご注意ください。また、電源コードが踏まれない場所に設置してください。
・プリンタの通気口をふさぐような場所への設置はさけてください。プリンタの内部が高温になり、故障の原因になります。

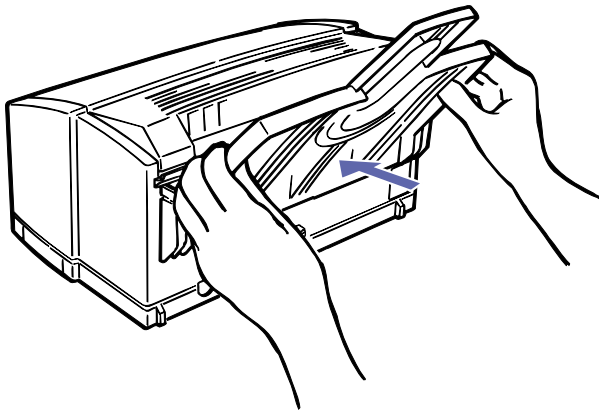
設置スペース

プリンタの足が全部のる大きさの、平らな机の上に置いてください。
プリンタのまわりに十分スペースをとって設置してください。

用紙フィーダを取り付ける

1. 用紙フィーダの突起をプリンタに合わせます。

左右の突起
用紙フィーダ
下の突起

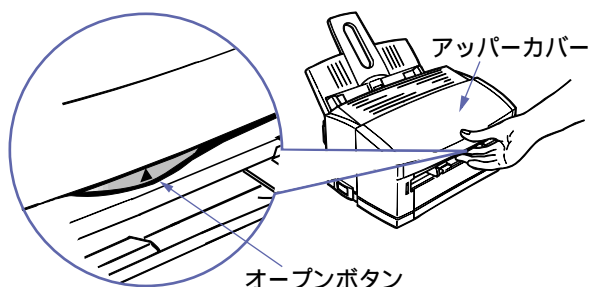
① 用紙フィーダの下の突起(左右2ヶ所)をプリンタ背面の溝に合わせます。

② 用紙フィーダの左右の突起をプリンタの左右の溝に合わせます。

2. 用紙フィーダを押して、固定します。

用紙フィーダを矢印方向に押すと、左右の突起がロックされ、用紙フィーダが固定されます。

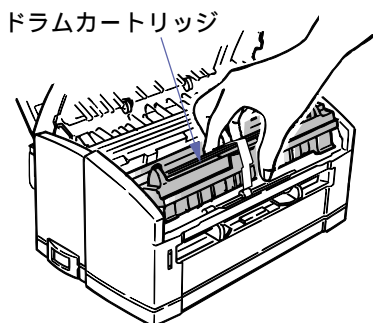
MEMO　**用紙フィーダを外すときには、左右の突起部分を外側から内側に押してロックを外してください。**

トナーカートリッジを取り付ける

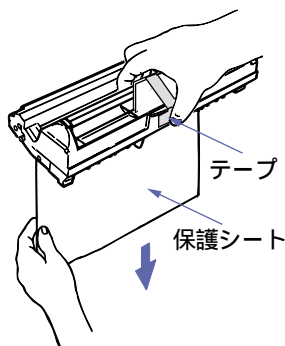
1. アッパーカバーを開けます。

アッパーカバー

オープンボタン

アッパーカバーの前面下部のオープンボタンを上へ軽く押し上げます。

2. ドラムカートリッジを取り出します。

ドラムカートリッジ

① ドラムカートリッジの中央付近を持ち、手前側を上げてロックを外します。

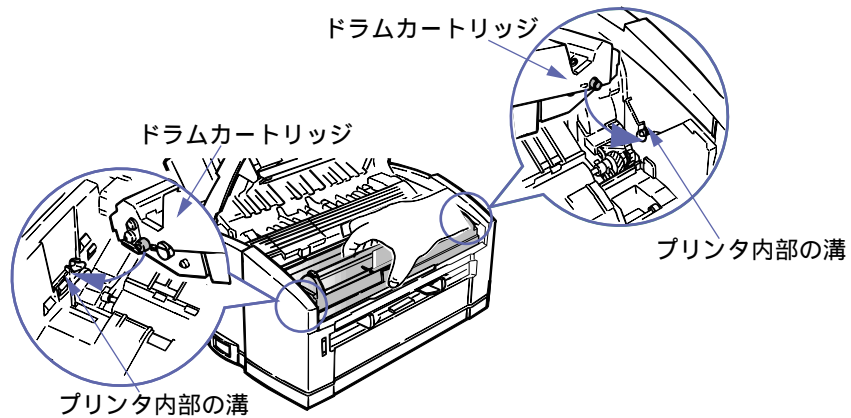
② 手前側を上にして、静かに取り出します。

テープ

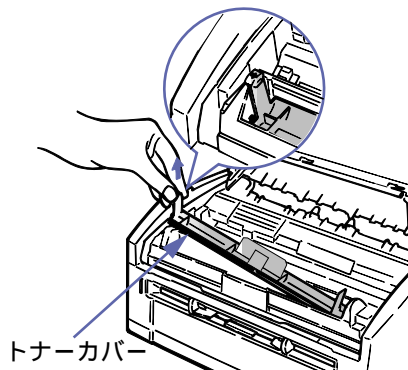
保護シート

③ 白いテープをはがし、保護シートを引き抜きます。

注

- **感光ドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。**
- **ドラムカートリッジを直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分以上放置しないでください。**

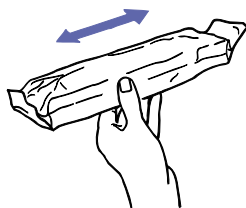
3. ドラムカートリッジをセットします。

① プリンタ内部の溝にドラムカートリッジを合わせて挿入します。

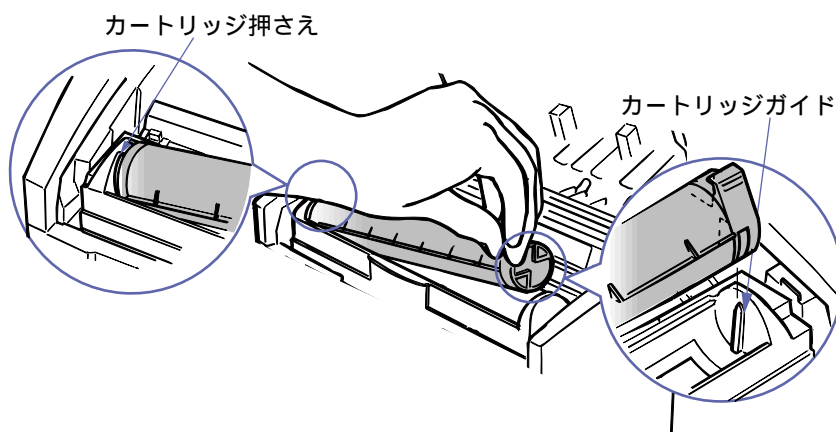
② ドラムカートリッジの左右を下方向に押します。
カチッと音がして固定されます。

③ トナーカバーを左側からゆっくりと取り外します。

4. トナーカートリッジを用意します。

テープ

① 新しいトナーカートリッジを、左右に数回振ります。

② 包装袋からトナーカートリッジを取り出します。

③ トナーカートリッジを水平にして、白いテープをゆっくりとはがします。

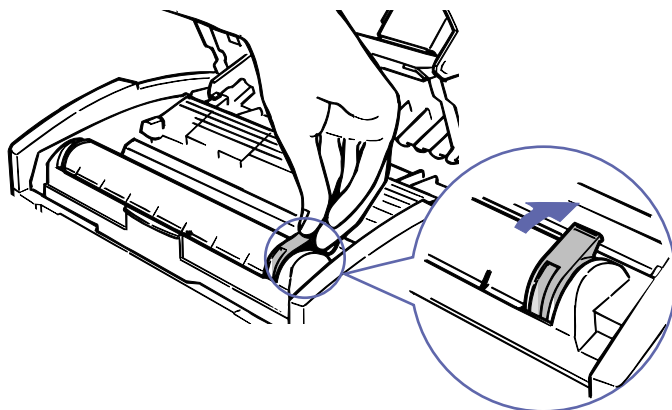
5. トナーカートリッジをセットします。

カートリッジ押さえ

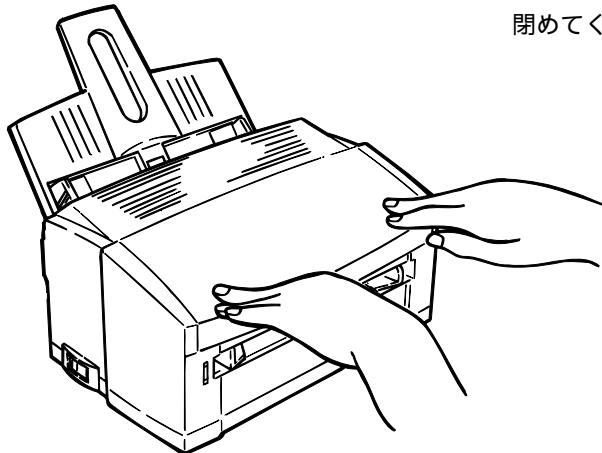
カートリッジガイド

① テープをはがした面を下にしてトナーカートリッジをカートリッジ押さえの下に入れます。

② 右側の溝をドラムカートリッジのカートリッジガイドに合わせ、しっかりと押し込みます。

6. トナーカートリッジのノブを回します。

トナーカートリッジのノブ（灰色）を矢印方向いっぱいに止まるまで回します。

7. アッパーカバーを閉めます。

両手でアッパーカバーの左右を押して閉めてください。

注 **アッパーカバーが閉まらないときは、ドラムカートリッジが正しくセットされているか確認してください。**

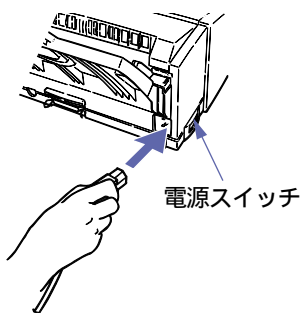
電源コードを接続する

電源の条件

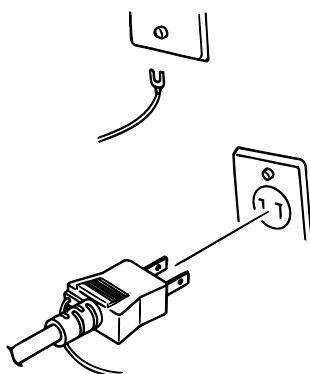
・以下の条件を守ってください。

交流（AC）	100V ± 10V
電源周波数	50Hz または 60Hz ± 1Hz

・電源が不安定な場合は、電圧調整器などをご使用ください。
・本プリンタの定格電力は 450W です。電源容量に十分余裕があることを確認してください。
・本プリンタと同じコンセントに他の電気製品を接続しないでください。特に空調機、複写機、シュレッダーなどと接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルターかトランスをご使用ください。
・電源コードが踏まれない場所に設置し、電源コードの上に物を置かないでください。
・延長コードを使用する場合は、7A 以上のものをご使用ください。
・電源コード、アース線を接続するときには、必ず電源を切ってください。
・アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。危険ですので、水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。

1. 電源コードをプリンタに差し込みます。

電源スイッチ

注 **電源スイッチがOFF（○）側になっていることを確認してください。**

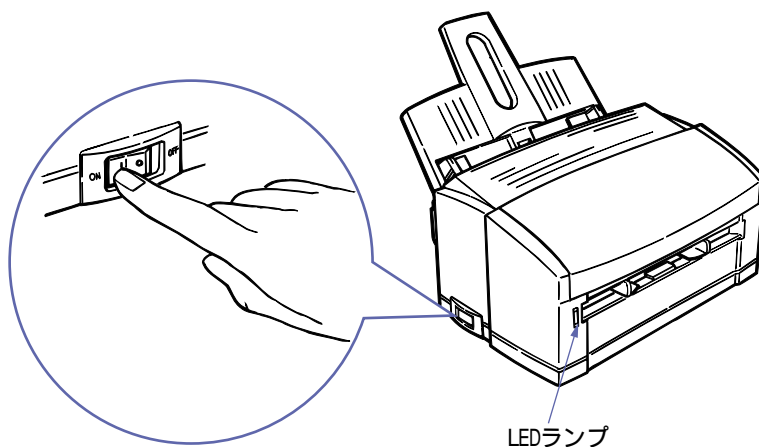
2. 電源コードをコンセントに差し込みます。

① アース線をコンセントのアース端子に接続します。

② 差し込みプラグをコンセントに差し込みます。

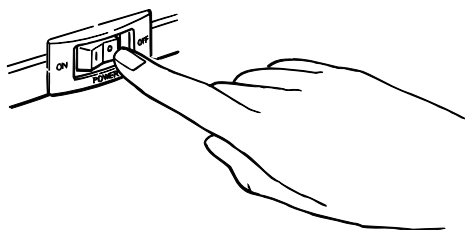
注 **・万一の危険防止のため、アース線は必ず接続してください。**
・コンセント近くにアース端子がない場合は、電気工事店へご相談ください。

電源を入れる

電源スイッチの ON（｜）側を押します。

電源がオンになるとプリンタ正面の LED ランプが点灯します。

LEDランプ

電源を切るには電源スイッチのOFF（○）側を押します。

電源がオフになるとプリンタ正面の LED ランプが消灯します。

注 **印刷中には電源を切らないでください。**

3. 用紙をセットします

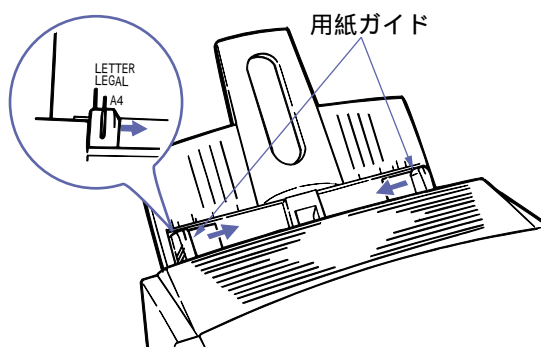
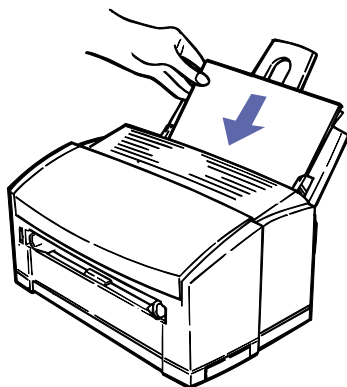
用紙フィーダにセットする

普通紙に印刷するときには、用紙を用紙フィーダにセットします。

注 **フリーサイズの場合は、用紙フィーダではなく、必ず手差し口から印刷してください。**

1. 左右の用紙ガイドを使用する用紙サイズに合わせます。

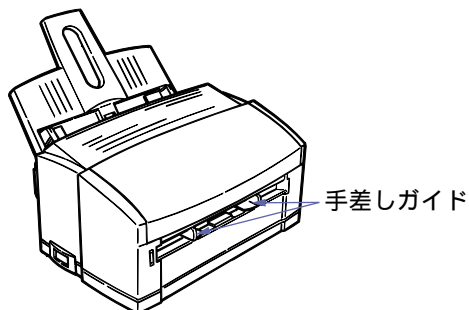
用紙ガイド

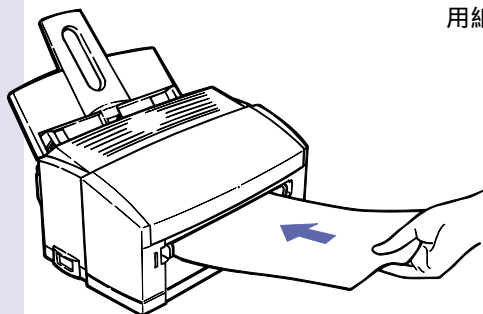
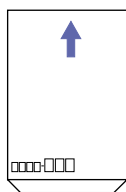
LETTER
LEGAL
A4

2. 用紙を用紙フィーダにセットし、右側の用紙ガイドを軽く押しつけます。

用紙ガイドに沿って、用紙が突き当たるまで、静かにまっすぐ入れます。用紙と用紙ガイドの間に隙間がある場合や、きつい場合には、右側の用紙ガイドで微調整します。

- 印刷面を下に向けてセットしてください。
- レターヘッドなどがある用紙は、ページの先頭を下にしてください。
- 用紙をセットした後は、用紙ガイドを動かさないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を一旦取り出し、追加する用紙と揃えてからセットしてください。
- 用紙は、55Kg紙で100枚までセットできます。
- 用紙を1枚だけセットしていると、正しく給紙されない場合があります。

手差し口にセットする

封筒、OHP シート、ラベル紙や、フリーサイズで印刷するときには、用紙を手差し口にセットします。

1. 手差しガイドを使用する用紙サイズに合わせます。

手差しガイド

2. 用紙を手差し口にセットします。

① 用紙を手差しガイドに沿ってまっすぐ入れます。
- 印刷面を上に向けてセットしてください。
- レターヘッドなどがある用紙は、ページの先頭からセットしてください。
- 封筒は、フタの部分が手前側になるようにセットしてください。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入してください。
- 用紙が曲がるほど強く押し込まないでください。
- 用紙ガイドと用紙の間に隙間が空かないように注意してください。
- 用紙をセットした後は、用紙ガイドを動かさないでください。

〈封筒のセット方向〉

② プリンタが用紙の先端を引き込んだら、手を離します。

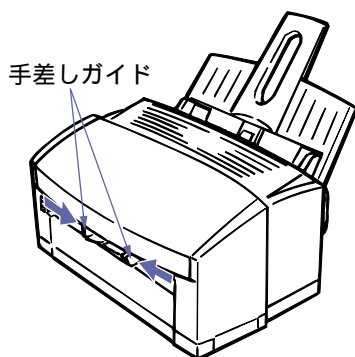
注

- **手差し印刷を行う場合は、パソコンの給紙方法で「手差し」を選択してください。**
- **連続で手差し印刷を行う場合は、パソコンの画面に「手差し給紙口にXX用紙をセットしてください」が表示されてから、前の用紙が完全に排出されたことを確認して、次の用紙をセットしてください。**
- **パワーセーブ状態のときは、プリンタが動作するまでに少し時間がかかります。**
- **用紙を手差し口に入れて、すぐに手を離してしまうと、紙づまりが発生することがあります。**

ハガキガイドにセットする

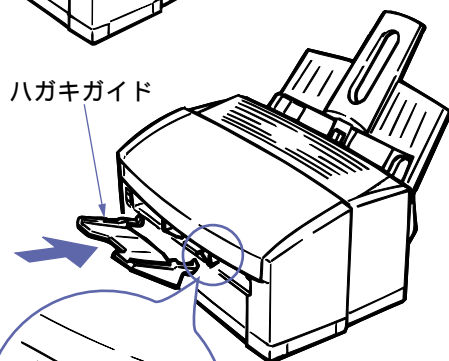
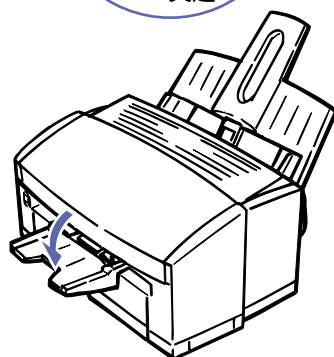
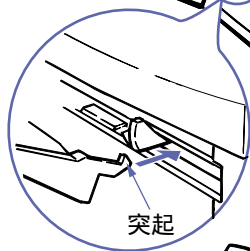
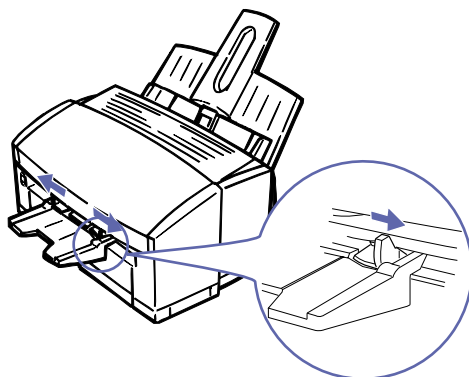
ハガキに印刷するときには、ハガキをハガキガイドにセットします。ハガキガイドはプリンタに添付されています。

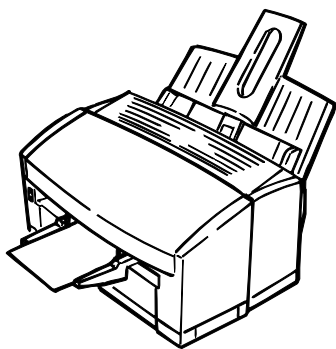
注
- **ハガキに印刷する場合には、必ずハガキガイドを使用してください。**
- **官製ハガキを使用してください。私製ハガキは保証外です。**
- **往復ハガキは使用できません。**

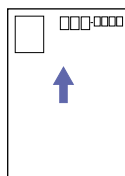
1. ハガキガイドを取り付けます。

手差しガイド

① 手差しガイドを左右から内側に突き当たるまで移動させます。

ハガキガイド

突起

② ハガキガイドの突起（左右２ヶ所）を手差し口に合わせます。

③ ハガキガイドを上から下に押して、手差し口に固定させます。

④ 手差しガイドをハガキガイドに当たるまで広げます。

2. ハガキをハガキガイドにセットします。

① ハガキをハガキガイドに沿ってまっすぐ入れます。
- 印刷面を上に向けてセットしてください。
- ハガキの先頭からセットしてください。
- ハガキは１枚ずつ挿入してください。
- ハガキが曲がるほど強く押し込まないでください。

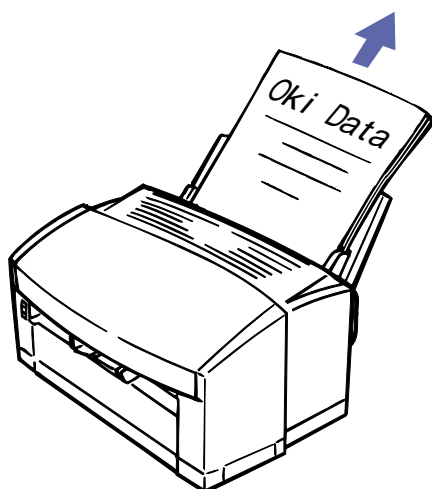
〈ハガキのセット方向〉

② プリンタが用紙の先端を引き込んだら、手を離します。

注
- ハガキの印刷を行う場合は、パソコンの給紙方法が「手差し」になっていることを確認してください。
- 連続印刷を行う場合は、パソコンの画面に「手差し給紙口に用紙をセットしてください」が表示されてから、前のハガキが完全に排出されたことを確認して、次のハガキをセットしてください。
- パワーセーブ状態のときは、プリンタが動作するまでに少し時間がかかります。
- ハガキをハガキガイドに入れて、すぐに手を離してしまうと、紙づまりが発生することがあります。

用紙の排出

用紙は用紙フィーダの上部へ排出されます。

・印刷された用紙は印刷面が上向きで排出されます。

・55kg 紙で約 30 枚スタックすることができます。

注 **用紙排出口は熱くなっていることがあります。用紙を取るときにはご注意ください。**

4.Windows98/95/3.1/NT4.0から印刷します

プリンタドライバの動作環境

● **Windows98/95**

Windows98 日本語版または Windows95 日本語版の動作するパーソナルコンピュータ
IBM PC/AT 互換機,PC-9821 シリーズで双方向パラレルインタフェースをサポートしている機種
486DX2 66MHz / RAM12MB 以上 / 仮想メモリの空き 12MB 以上 / ハードディスクの空き 5MB 以上
Pentium133MHz 以上 / RAM16MB 以上を推奨

● **WindowsNT4.0**

WindowsNT4.0 日本語版の動作するパーソナルコンピュータ
IBM PC/AT 互換機,PC-9821 シリーズで双方向パラレルインタフェースをサポートしている機種
Pentium 90MHz / RAM32MB 以上 / 仮想メモリの空き 32MB 以上 / ハードディスクの空き 8MB 以上
Pentium133MHz 以上 / RAM64MB 以上を推奨

4

● **Windows3.1**

Windows3.1 日本語版エンハンスドモードの動作するパーソナルコンピュータ
IBM PC/AT 互換機,PC-9821 シリーズで双方向パラレルインタフェースをサポートしている機種
486DX2 66MHz / RAM8MB 以上 / 仮想メモリの空き 12MB 以上 / ハードディスクの空き 5MB 以上
Pentium133MHz 以上 / RAM16MB 以上を推奨

注

- **Windows98/95英語版、WindowsNT4.0英語版、Windows3.1英語版では動作しません。**
- **MS-DOSおよびWindowsのDOSプロンプトでは動作しません。**
- **Windows3.1は最新バージョンにバージョンアップすることをお勧めします。**
- **WIN-OS/2およびWindowsNT3.51では動作しません。**
- **WindowsNT4.0は、ARC 互換RISCベースのプロセッサ（MIPS®Rシリーズ、Alpha、PowerPC™など）のシステムには対応していません。**
- **双方向パラレルをサポートしている他のプリンタドライバと共存できません。**
- **ネットワークプリンタには対応していません。ローカルプリンタとして使用してください。**
- **PC-9821シリーズは1.44MBフロッピーディスクを使用できる設定にしてください。**

MEMO

●フロッピードライブの表記について

本書では、フロッピードライブ名は、A：　を例にしています。通常、フロッピードライブは 、PC/AT 互換機（DOS/V、PC98-NX）では　A：　、PC-9821 では　C：　になっています。お使いのパソコンのフロッピードライブをご確認の上、入力してください。

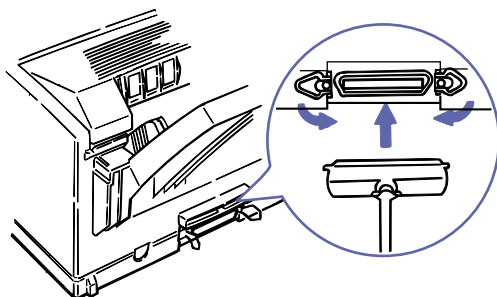
● Windows 画面の図について

・Windows98/95/3.1/NT4.0共通の画面は、基本的にWindows98の画面を例にしています。
・Windows98/95/3.1/NT4.0によって、画面表示や選択肢の内容が一部異なる場合があります。

1. プリンタ、パソコンの電源をオフにします。

2. プリンタケーブルを接続します。

注

・IEEEstd1284-1994準拠の双方向パラレルケーブルを用意してください。
・プリンタケーブルはプリンタには添付されていません。お使いのパソコンに合わせて別途ご購入ください。

① プリンタケーブルをプリンタのパラレルインタフェースに差し込み、コネクタ両側の金具で固定します。

② プリンタケーブルをパソコンに接続します。

3. プリンタの電源をオンにします。

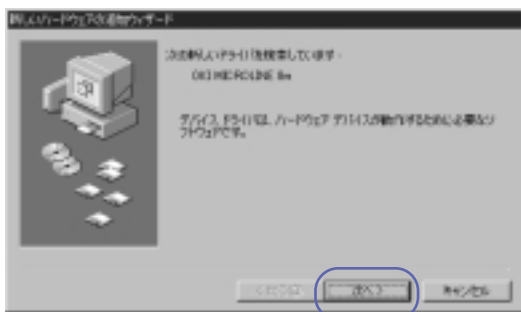
4. パソコンの電源をオンにして、Windows を起動します。

Windows98/95 をすでに起動している場合には、必ず再起動してください。

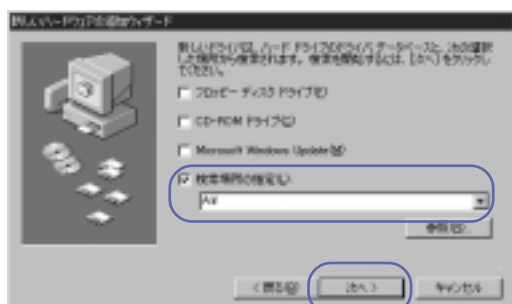
5. **Windows98** Windows98をお使いの方だけご覧ください。

画面の指示に従って、プリンタドライバディスクをセットします。

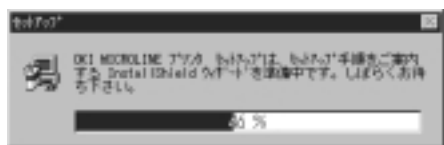
注

- OKI MICROLINE 8wがすでに登録されている場合は、一旦削除してからセットアップしてください。
- 〔新しいハードウェア〕が検出されない場合（下記のような画面が表示されない場合）は、セットアッププログラム（手順8.のWindowsNT4.0（P.28）と同じ方法）からセットアップしてください。
- 〔プリンタの追加ウィザード〕からのセットアップはサポートしていません。

① 〔新しいハードウェアの追加ウィザード〕が表示されたら、〔次へ〕をクリックします。

② 〔使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）〕を選択し、〔次へ〕をクリックします。

③ プリンタドライバディスク（ディスク1）をセットします。

④「検索場所の指定」をチェックし、「A：¥」と入力して〔次へ〕をクリックします。

「フロッピーディスクドライブ」を選択しても、セットアップできます。

⑤ ドライバが見つかったことを確認し、〔次へ〕をクリックします。

途中で左記のダイアログが表示され、セットアッププログラムが起動します。

⑥〔完了〕をクリックします。

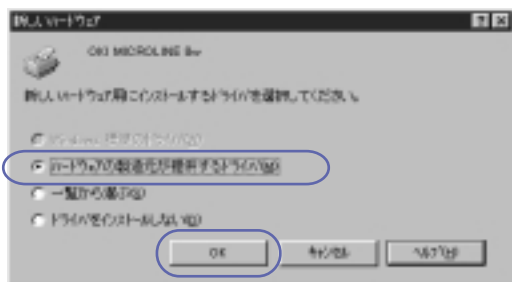
セットアッププログラムの画面が表示されます。

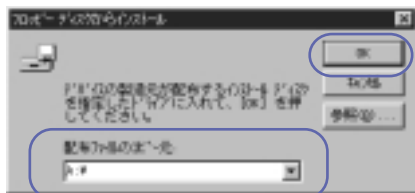
6. **Windows95** Windows95をお使いの方だけご覧ください。

画面の指示に従って、プリンタドライバディスクをセットします。

注

- OKI MICROLINE 8wがすでに登録されている場合は、一旦削除してからセットアップしてください。
- Windows95のバージョンによって、画面表示が異なります。Windows95のバージョンは〔マイコンピュータ〕アイコンを右ボタンでクリックし、〔プロパティ〕→〔システムのプロパティ〕に表示されます。
- 〔新しいハードウェア〕が検出されない場合（下記のような画面が表示されない場合）は、セットアッププログラム（手順8.のWindowsNT4.0（P.28）と同じ方法）からセットアップしてください。
- 〔プリンタウィザード〕からのセットアップはサポートしていません。

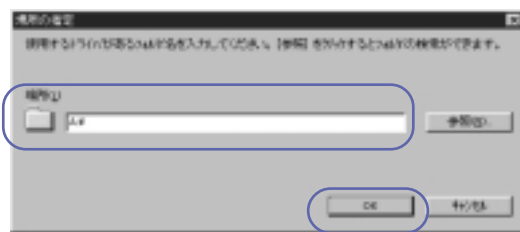
● 4.00.950　または　4.00.950a の場合

① 〔新しいハードウェア〕が表示されたら、〔ハードウェアの製造元が提供するドライバ〕を選択し、〔OK〕をクリックします。

② プリンタドライバディスク（ディスク1）をセットします。

③ 「配布ファイルのコピー元」に「A：￥」と入力して〔OK〕をクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

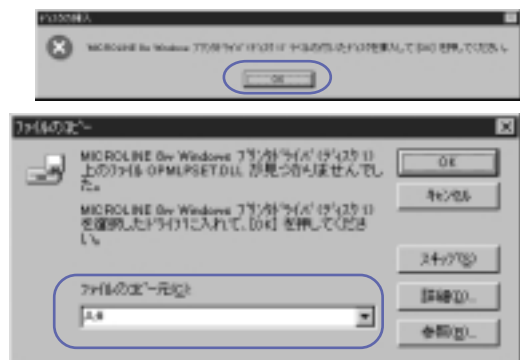
● 4.00.950B　または　4.00.950C の場合

① 〔デバイスドライバウィザード〕が表示されたら、〔次へ〕をクリックします。

②〔場所の指定〕をクリックします。

③ プリンタドライバディスク（ディスク1）をセットします。

④「場所」に「A：¥」と入力して〔OK〕をクリックします。

⑤ ドライバが見つかったことを確認し、〔完了〕をクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

注 **セットアップの途中で左記のダイアログが表示された場合は〔OK〕をクリックし、「ファイルのコピー元」に「A：¥」と入力して〔OK〕をクリックします。**

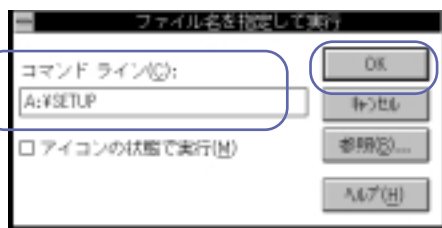
7.

Windows3.1 Windows3.1をお使いの方だけご覧ください。

セットアップブログラムを起動します。

注 〔コントロールパネル〕の〔プリンタ〕からプリンタの追加はできません。

① プリンタドライバディスク（ディスク1）をセットします。

② Windows のプログラムマネージャの〔アイコン〕メニューから〔ファイル名を指定して実行〕を選択します。

③「コマンドライン」に「A：\SETUP」と入力し、〔OK〕をクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

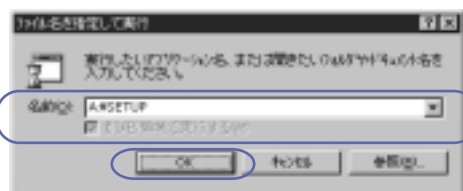
8.

WindowsNT4.0 WindowsNT4.0をお使いの方だけご覧ください。

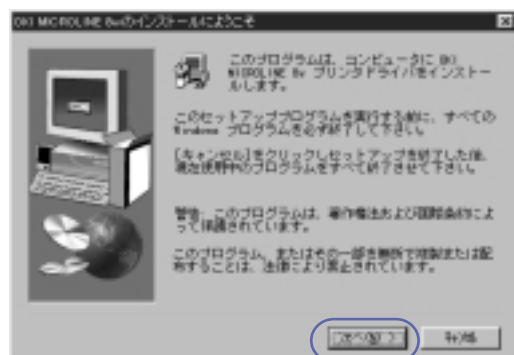
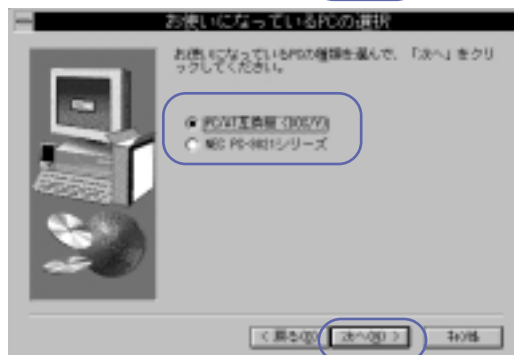
セットアッププログラムを起動します。

注 〔プリンタの追加ウィザード〕からのセットアップはサポートしていません。

① プリンタドライバディスク（ディスク1）をセットします。

② 〔スタート〕→〔ファイル名を指定して実行〕を選択します。

③「名前」に「A：\SETUP」と入力し、〔OK〕をクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

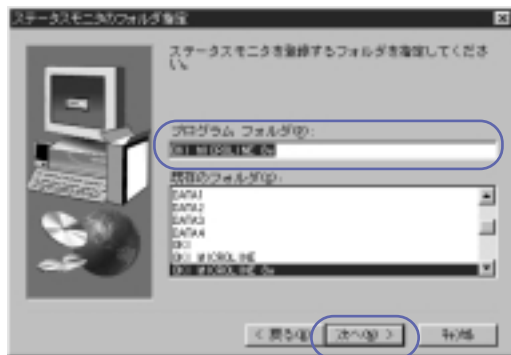
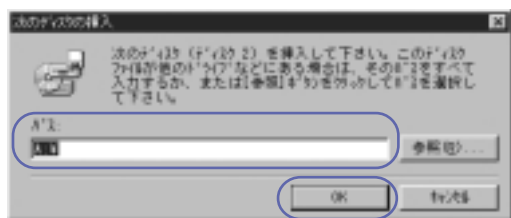
9. 画面の指示にしたがって、セットアップを行います。

① 〔次へ〕をクリックします。

② Windows3.1 の場合は、お使いのパソコンを選択します。

注 **Windows98/95/NT4.0では、〔お使いになっているPCの選択〕ダイアログは表示されません。**

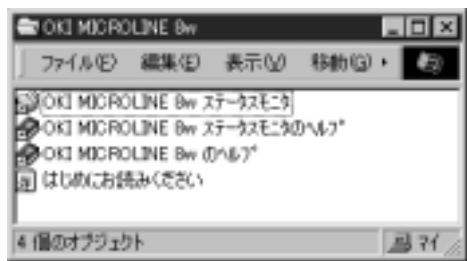
③ 必要に応じて、プリンタ名を設定します。
〔通常のプリンタ〕に設定します。

注 **Windows3.1では「プリンタ名」は表示されません。**

④ 使用するポートの選択をします。

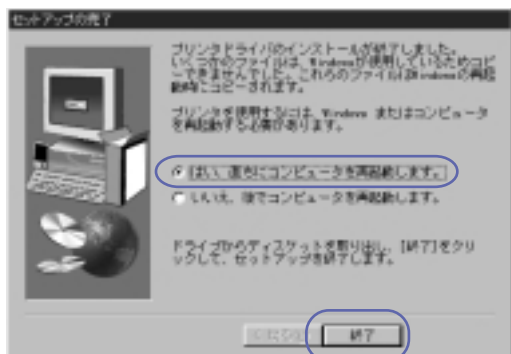
注 **COMポートはサポートしていません。**

⑤ ステータスモニタを登録するフォルダを指定します。

⑥〔次のディスクの挿入〕ダイアログが表示されたら、ディスクを入れ替えます。

⑦「パス」が「A：¥」になっていることを確認し、〔OK〕をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

〔OKI MICROLINE 8w〕フォルダが表示されます。内容は次の通りです。

● Windows98/95/NT4.0
- -OKI MICROLINE 8wステータスモニタ
- -OKI MICROLINE 8w ステータスモニタのヘルプ
- -OKI MICROLINE 8w のヘルプ
- - はじめにお読みください

● Windows3.1
- -OKI MICROLINE 8wステータスモニタ
- -OKI MICROLINE 8w ステータスモニタのヘルプ
- -OKI MICROLINE 8w のヘルプ
- - はじめにお読みください
- -OKI MICROLINE 8wのプリントマネージャ
- -OKI MICROLINE 8wのプリントマネージャのヘルプ
- -OKI MICROLINE 8w の削除

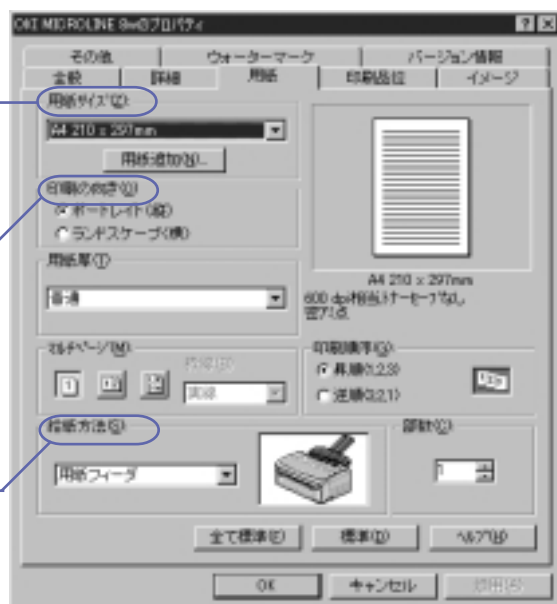
⑧ プリンタドライバディスクを取り出し、Windows を再起動します。

10. 用紙サイズ、印刷の向き、給紙方法を設定します。

印刷に必要な設定を行います。各項目の詳細は、オンラインヘルプをご覧ください。

MEMO
- Windows98/95では、〔マイコンピュータ〕→〔プリンタ〕→〔OKI MICROLINE 8w〕アイコンを右ボタンでクリックし、〔プロパティ〕を選択します。
- WindowsNT4.0では〔マイコンピュータ〕→〔プリンタ〕→〔OKI MICROLINE 8w〕アイコンを右ボタンでクリックして〔ドキュメントの既定値〕を選択します。
- Windows3.1では、〔コントロールパネル〕→〔プリンタ〕→〔設定〕をクリックします。

用紙サイズ
使用する用紙サイズを選択します。
〔用紙の追加〕をクリックすると、フリー用紙と封筒フリー用紙のサイズを登録しておくことができます。

印刷の向き
印刷の向きを選択します。

給紙方法
給紙方法を選択します。手差し印刷をするときには、「手差し」を選択してください。

〔用紙〕タブでは、用紙厚、マルチページ、印刷順序、部数などの設定もできます。

11. Windows から印刷します。

印刷方法はアプリケーションによって異なります。詳しくは、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

MEMO
- ギザギザのないきれいな文字を印刷するために、MS明朝、MSゴシックなどのTrue Typeアウトラインフォントを指定してください。
- プリンタドライバについての詳細は「Windows98/95/3.1/NT4.0プリンタソフトウェアについて」（P.50）をご覧ください。

5.Macintoshから印刷します

プリンタドライバの動作環境

漢字 Talk7.1、7.1.1、7.1.2、7.5、7.5.1、7.5.2、7.5.3、7.5.5、Mac OS 7.6、7.6.1、8.0、8.1 日本語版が動作する Macintosh で RS422 インタフェースをサポートしている機種
CPU 68030/25MHz以上/RAM8MB以上/1MB以上の空きメモリ/ハードディスクの空き5MB以上
PowerMacintosh / RAM32MB 以上を推奨

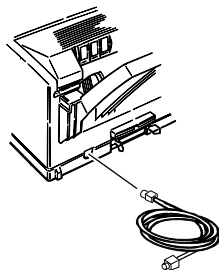
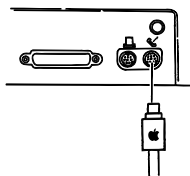
注

- **漢字Talk6.0.7以下のバージョンについては、動作の保証は致しかねます。**
- **US System には対応していません。**
- **QuickDraw GXには対応していません。漢字Talk7.5以上で使用する場合は、必ずQuickDraw GXを外してください。**

1. プリンタ、Macintosh の電源をオフにします。

2. プリンタケーブルを接続します。

注

- **「Appleシステムペリフェラル8ケーブル」を用意してください。**
- **プリンタケーブルはプリンタには添付されていません。別途ご購入ください。**
- **LocalTalkで接続することはできません。**

① プリンタケーブルをプリンタの RS422 インタフェースに差し込みます。

② プリンタケーブルを Macintosh のモデムポート（電話のマーク）に差し込みます。モデムポートが他の周辺機器に使用されているときは、プリンタポート（プリンタのマーク）に差し込みます。

3. プリンタの電源をオンにし、次に Macintosh の電源をオンにします。

4. プリンタドライバをインストールします。

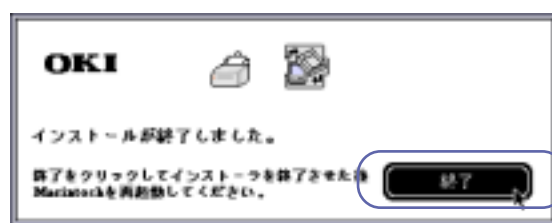
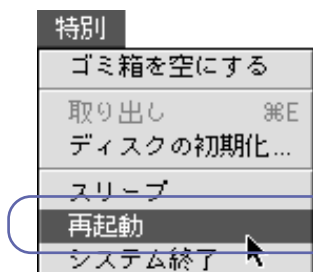
注
- **ウィルス制御ソフトウェアはOFFにしてから、インストールしてください。**
- **インストール前に必ず「お読みください」をお読みください。**

① プリンタドライバディスクをセットします。

② 〔Installer〕をダブルクリックします。

③ 〔インストール〕をクリックします。

インストールが開始されます。

注 **「お読みください」という名前のファイルがすでにある場合には、左記のダイアログが表示されます。保存名を変更するか、保存するフォルダを変更してください。**

④ 〔終了〕をクリックします。

⑤ Macintosh を再起動します。

注 **Macintoshの再起動を行わないと、プリンタと接続ができません。必ず再起動してください。**

特別
ゴミ箱を空にする
取り出し ⌘E
ディスクの初期化...
スリープ
再起動
システム終了

5. 使用するポートを選択します。

① アップルメニューから〔セレクタ〕を選択します。

② 〔MICROLINE 8w〕アイコンをクリックします。

③ プリンタを接続しているポート（モデムポート（下）またはプリンタポート（上））を選択します。

注 モデムを内蔵したPowerBookシリーズを使用する場合は、モデムの設定を〔外部モデム〕にする必要があります。モデムの設定方法は、Macintoshのマニュアルをご覧ください。

④ 〔セレクタ〕を閉じます。

6. 用紙サイズ、プリント方向を設定します。

〔ファイル〕メニューから〔用紙設定〕を選択して、設定を行います。

用紙サイズ
用紙サイズを選択します。

プリント方向
プリント方向を選択します。

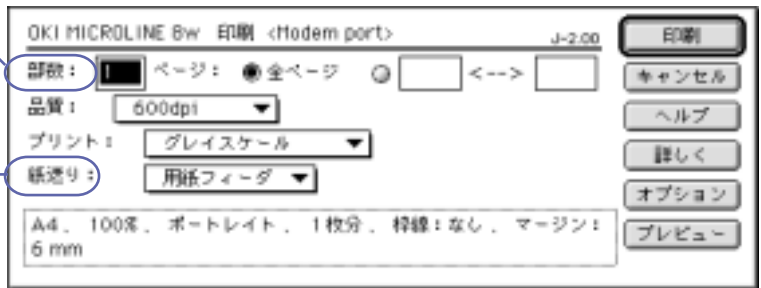
〔用紙設定〕ダイアログでは、拡大/縮小率（25～400%）、レイアウト（1枚分、2枚分、4枚分）などの設定もできます。

注 **アプリケーションによっては、独自の機能が〔用紙設定〕ダイアログに追加される場合があります。**

7. 紙送り、部数を設定して、印刷します。

〔ファイル〕メニューから〔印刷〕を選択して設定を行います。〔印刷〕ボタンをクリックすると印刷が開始されます。

部数
印刷する部数を指定します。

紙送り
紙送りを選択します。手差し印刷をするときには「手差し」を選択してください。

〔印刷〕ダイアログでは、品質（600dpi、300dpi）、プリント（グレイスケール、白黒）などの設定もできます。

注 **アプリケーションによっては、独自の機能が〔印刷〕ダイアログに追加される場合があります。**

MEMO

- **ギザギザのないきれいな文字を印刷するために、平成明朝、平成角ゴシックなどのTrueTypeアウトラインフォントを指定してください。**
- **プリンタドライバについての詳細は「Macintoshプリンタソフトウェアについて」（P.54）をご覧ください。**
- **フォントキャッシュ設定を「入」にしておくと、印刷速度の向上が期待できます。フォントキャッシュの設定方法はMacintoshのマニュアルをご覧ください。**

5

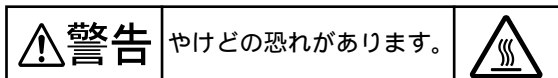
トナーカートリッジを交換します

トナーカートリッジの交換の目安

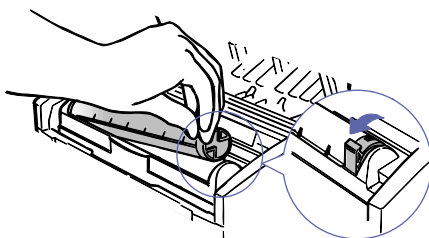
トナーが少なくなると、パソコンに〔トナー交換です〕のメッセージが表示されます。新しいトナーカートリッジに交換してください。
お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、カートリッジを外して、カートリッジ内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーカートリッジに交換してください。
トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度（1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）の場合、A4サイズの用紙で約1,500枚です。ただし、新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取りつけたときの寿命は約600枚になります。

トナーカートリッジセットの確認

トナーカートリッジセットには、トナーカートリッジ、LEDレンズクリーナが入っています。

1. プリンタの電源をオフにし、アッパーカバーを開けます。

⚠警告	やけどの恐れがあります。	

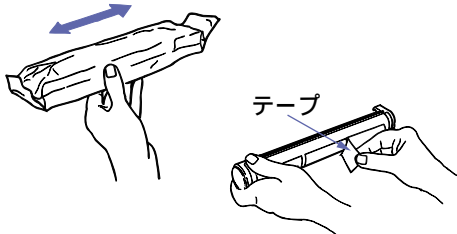
カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっていますので、決して触らないでください。

2. 使用済みのトナーカートリッジを取り出します。

① 右側のノブを矢印方向（手前）いっぱいに止まるまで回します。

② ノブを持ち上げて、取り出します。

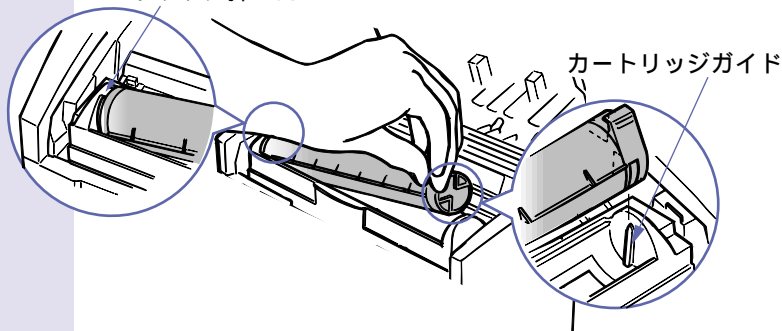
MEMO **使用済みのトナーカートリッジの回収を行っています。詳細は「使用済みイメージドラムカートリッジ・トナーカートリッジの回収について」（P.62）をご覧ください。**

3. 新しいトナーカートリッジを用意します。

テープ

① 新しいトナーカートリッジを、左右に数回振ります。

② 包装袋からトナーカートリッジを取り出します。

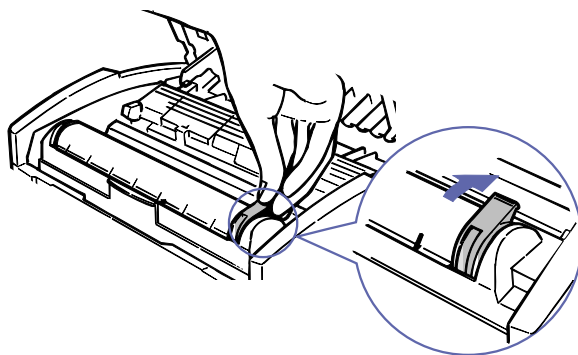
③ トナーカートリッジを水平にして、白いテープをゆっくりとはがします。

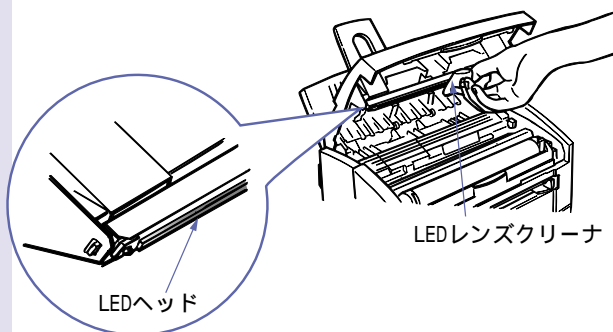
4. トナーカートリッジをセットします。

カートリッジ押さえ

カートリッジガイド

① テープをはがした面を下にしてトナーカートリッジをカートリッジ押さえの下に入れます。

② 右側の溝をドラムカートリッジのカートリッジガイドに合わせ、しっかりと押し込みます。

5. トナーカートリッジのノブを回します。

トナーカートリッジのノブ（灰色）を矢印方向いっぱいに止まるまで回します。

6. LEDヘッドを清掃します。

LEDレンズクリーナで、LEDヘッドの細長いレンズを軽く拭きます。

LEDレンズクリーナ

LEDヘッド

MEMO

- **LEDレンズクリーナは、別売の交換用トナーカートリッジに添付されています。**
- **LEDヘッド面が汚れていると、印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりします。**

7. アッパーカバーを閉じます。

両手でアッパーカバーの左右を押して閉めてください。

ドラムカートリッジを交換します

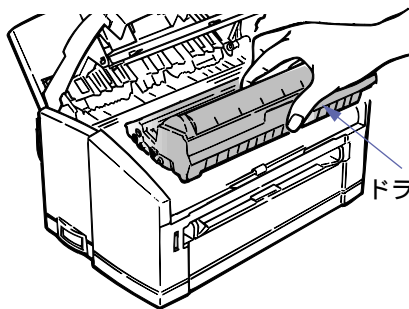
ドラムカートリッジの交換の目安

ドラムカートリッジが寿命に近づくと、パソコンに〔ドラム寿命です〕のメッセージが表示されます。新しいドラムカートリッジに交換してください。
ドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズの用紙で約10,000枚です。ただし、約10,000枚というのは、A4サイズを連続印刷した場合の枚数です。一度印刷するとドラムカートリッジは空回転をするため、一度に1枚ずつ印刷する場合、ドラムの寿命の枚数は約半数になります。

1. プリンタの電源をオフにし、アッパーカバーを開けます。

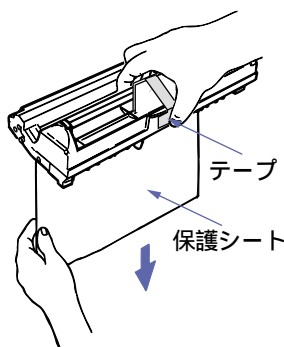
警告 やけどの恐れがあります。

カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっていますので、決して触らないでください。

2. 使用済みのドラムカートリッジを取り出します。

ドラムカートリッジ

MEMO
- ドラムカートリッジを取り出すと、取り付けられているトナーカートリッジも一緒に取り出されます。
- 使用済みのドラムカートリッジとトナーカートリッジの回収を行っています。詳細は「使用済みイメージドラムカートリッジ・トナーカートリッジの回収について」（P.62）をご覧ください。

3. 新しいドラムカートリッジを用意します。

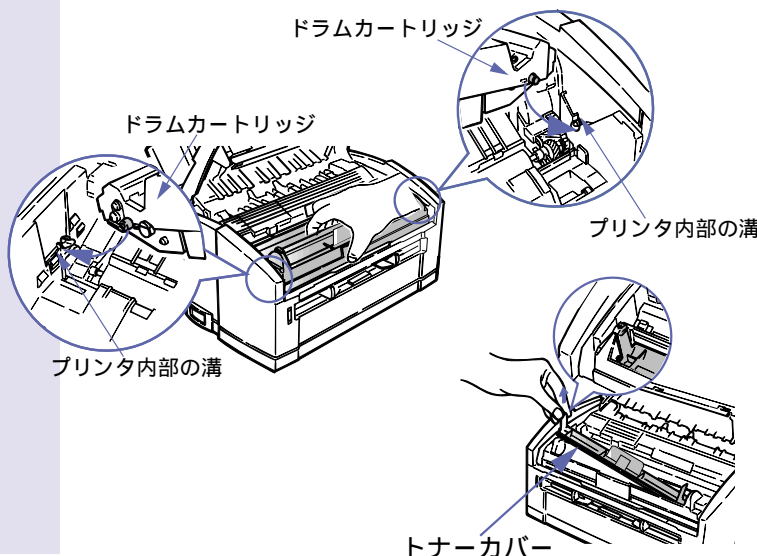
テープ

保護シート

① 新しいドラムカートリッジを包装箱から取り出します。

② 白いテープをはがし、保護シートを引き抜きます。

注
- **感光ドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。**
- **ドラムカートリッジを直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分以上放置しないでください。**

6

4. ドラムカートリッジをセットします。

ドラムカートリッジ
ドラムカートリッジ
プリンタ内部の溝
プリンタ内部の溝
トナーカバー

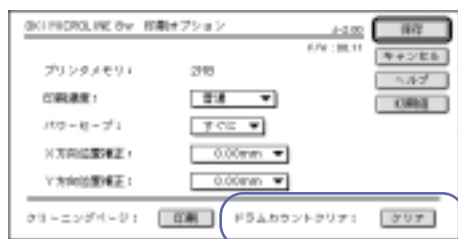
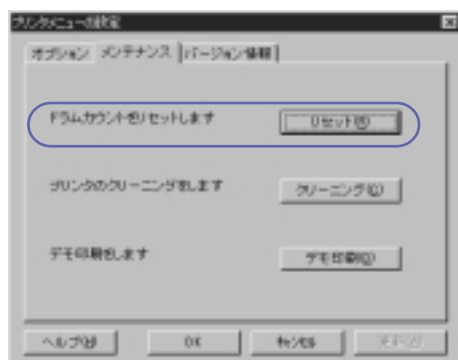
① プリンタ内部の溝にドラムカートリッジを合わせて挿入します。

② ドラムカートリッジの左右を下方向に押します。
カチッと音がして固定されます。

③ トナーカバーを左側からゆっくりと取り外します。

5. トナーカートリッジを取りつけ、LED ヘッドを清掃します。

詳細は「トナーカートリッジを交換します」（P.36）をご覧ください。

6. ドラムカウントをクリアします。

● **Windows の場合**

①〔スタート〕→〔プログラム〕→〔OKI MICROLINE 8w〕→〔OKI MICROLINE 8wステータスモニタ〕をダブルクリックします。（Windows3.1 の場合：〔OKI MICROLINE 8w〕プログラムグループの〔OKI MICROLINE 8wステータスモニタ〕をダブルクリックします。）

②〔プリンタの設定〕タブ→〔メニューの設定〕→〔メンテナンス〕タブの〔リセット〕をクリックします。

● **Macintosh の場合**

①〔印刷〕ダイアログの〔オプション〕をクリックして、〔印刷オプション〕ダイアログを開きます。

②〔ドラムカウントクリア〕の〔クリア〕をクリックします。

注 **ドラムカートリッジを交換したとき以外は、この操作は行なわないでください。誤って行なうとドラム寿命が正しく表示されません。**

プリンタの清掃

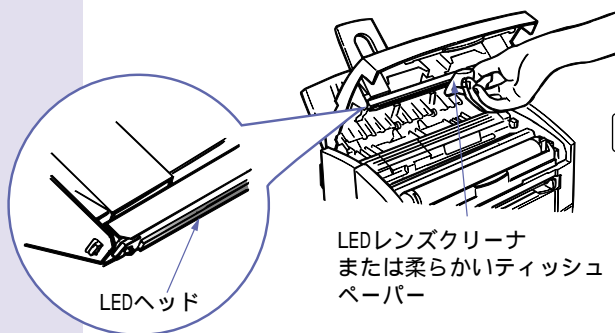
注 プリンタの清掃をするときには、次の点に注意してください。
- 必ず電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。
- 水または中性洗剤以外は、絶対に使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

LED ヘッドの清掃

1. プリンタの電源をオフにし、アッパーカバーを開けます。

⚠警告	やけどの恐れがあります。	

カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっていますので、決して触らないでください。

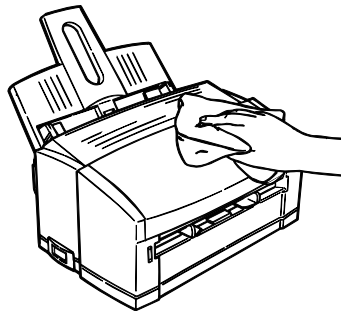
2. LED レンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで、LED ヘッドを軽く拭きます。

給紙方向に縦にかすれる、白いスジがはいる、文字や黒い部分の輪郭が、にじむ場合は、LED ヘッドを清掃してください。

LEDヘッド

LEDレンズクリーナ
または柔らかいティッシュペーパー

注
- LEDレンズクリーナは、別売の交換用トナーカートリッジに添付されています。
- メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、レンズ面を痛めますのでお使いにならないでください。

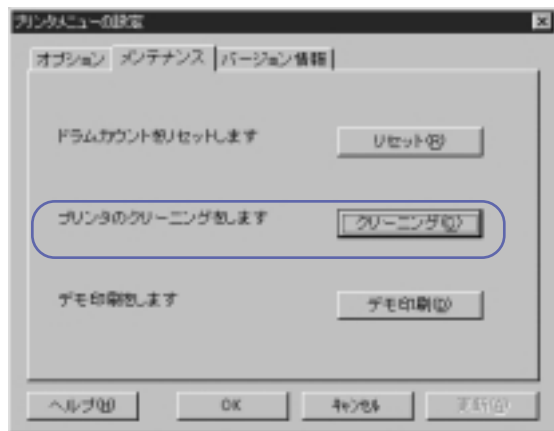
プリンタの表面の清掃

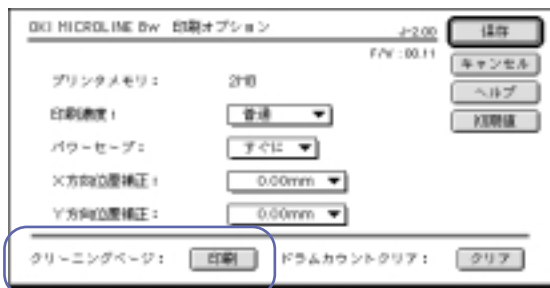
1. プリンタの表面を拭きます。

① 水または中性洗剤を含ませてかたく絞った布で拭きます。

② 柔らかい乾いた布で拭きます。

クリーニングページ

プリンタ内部のローラーに付着した汚れを取り除きます。周期的な黒点や黒・白斑点が入る場合に行ってください。

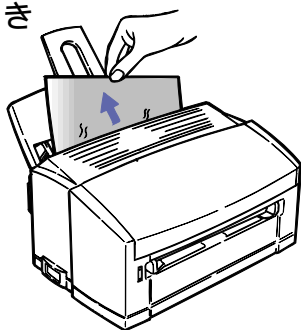
注
・必ずA4またはレターサイズの用紙を使用してください。
・用紙フィーダにセットされた用紙を取り除き、手差し口に用紙をセットしてからクリーニングページを行ってください。

● Windows の場合

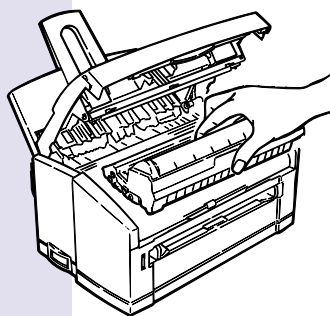
① A4 またはレターサイズの用紙を手差し口にセットします。
② 〔スタート〕→〔プログラム〕→〔OKI MICROLINE 8w〕→〔OKI MICROLINE 8w ステータスモニタ〕をダブルクリックします。（Windows3.1 の場合：〔OKI MICROLINE 8w〕プログラムグループの〔OKI MICROLINE 8w ステータスモニタ〕をダブルクリックします。）
③〔プリンタの設定〕タブ→〔メニューの設定〕→〔メンテナンス〕タブの〔クリーニング〕をクリックします。

● Macintosh の場合

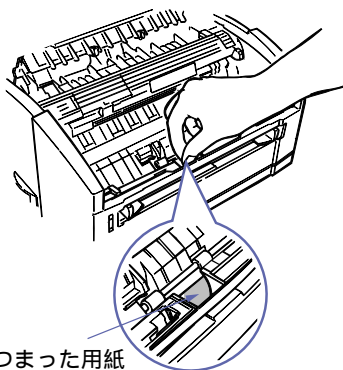
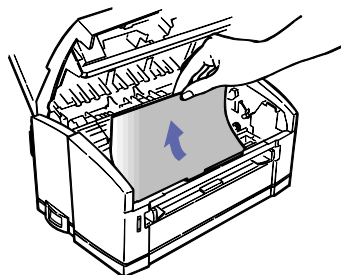
① A4 またはレターサイズの用紙を手差し口にセットします。
②〔印刷〕ダイアログの〔オプション〕をクリックして、〔印刷オプション〕ダイアログを開きます。
③〔クリーニングページ〕の〔印刷〕をクリックします。

紙づまりが起こったとき

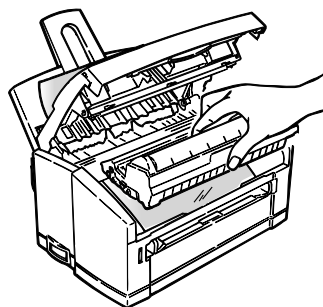
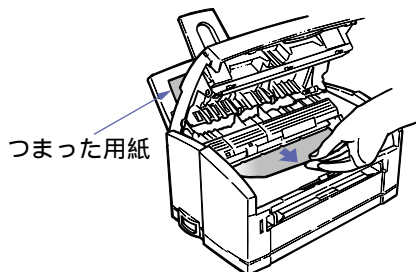
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、OA センタ（P.69）または販売店へご連絡ください。

給紙口でつまったとき

用紙を上方向にそっと引いて取り出します。

プリンタ内部でつまったとき

① ドラムカートリッジを取り出します。

② 用紙を上方向にそっと引いて取り出します。

③ つまった用紙を用紙つまみ口から引っ張り出します。

つまった用紙

排出口でつまったとき

① ドラムカートリッジを取り出します。

② つまった用紙をプリンタ内部側にそっと引いて取り出します。

つまった用紙

注 **排出口で紙づまりが起きたとき、後ろにつまった用紙が見えている場合でもプリンタ内部側に用紙を引き抜いてください。後ろに引き抜くと、定着器の分離爪を傷めるおそれがあります。**

用紙送りに異常がでるとき

ここで説明する処置をしても良くならない場合は、OA センタ（P.69）または販売店へご連絡ください。

注 **用紙送り性能は、プリンタが設置してある環境､用紙の保管状態によって、大きく違ってきます。適切な温度、湿度でお使いください。**

現　象	原　因	処　置	参照
紙づまりが頻繁に発生する。	用紙が厚すぎるか薄すぎます。	プリンタに合った用紙をお使いください。	58
	用紙に湿気が含まれています。	適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。	8 61
	用紙に折り目やしわがあります。	プリンタに合った用紙をお使いください。 適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。	58 8 61
	一度印刷した用紙を使用しています。	両面印刷はできません。新しい用紙をお使いください。	-
	用紙を 1 枚だけセットしています。	用紙を数枚セットしてください。	-
用紙が 2 枚以上一緒に引き込まれる。	用紙フィーダにセットしている用紙の枚数が多すぎます。	正しい枚数をセットし直してください。	16
	用紙が厚すぎるか薄すぎます。	プリンタに合った用紙をお使いください。	58
	用紙が静電気を帯びています。	適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。	8 61
	用紙がまっすぐにセットされていません。	用紙を正しくセットし直してください。	16
	一度印刷した用紙を使用しています。	両面印刷はできません。新しい用紙をお使いください。	-
	用紙が入ったまま用紙を追加しています。	先に入っている用紙を取り出し、揃えてから再度セットしてください。	16
極端に用紙がまるまってしまう。	用紙に湿気が含まれています。	適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。	8 61
	薄い用紙を使用しています。	プリンタドライバで用紙厚を〔薄い〕にしてください。	57
	用紙の保管状態が良くありません。	用紙は乾燥した場所に平らに保管してください。	61
用紙が斜めに入ってしまう。曲がって印刷されてしまう。	用紙がまっすぐにセットされていません。	用紙を正しくセットし直してください。	16
ハガキや封筒に印刷するとカールが発生する。	厚い用紙に印刷するとカールが発生します。	プリンタの実力ですので、ご了承ください。	-
ハガキで縦折れ線がでることがあります。	ハガキに湿気が含まれています。	適切な温度、湿気で保管したハガキをお使いください。	8 61
手差し印刷をすると紙づまりになってしまう。	用紙が正しくセットされていません。	プリンタが用紙を引き込むまで、用紙から手を離さないでください。	17

印刷が不鮮明なとき

ここで説明する処置をしても良くならない場合は、OA センタ（P.69）または販売店へご連絡ください。

現　象	原　因	処　置	参照
給紙方向に縦の白いスジが入る。給紙方向に縦にかすれる。	LED ヘッドが汚れています。	LED ヘッドの表面を LED レンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。	40
	トナーが少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。	36
	異物がつまっています。	ドラムカートリッジを交換してください。	38
部分的にかすれる。	LED ヘッドが汚れています。	LED ヘッドの表面を LED レンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。	40
	トナーが少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。	36
	用紙がプリンタに適していません。	プリンタに合った用紙をお使いください。	58
黒ベタを印刷すると、部分的に薄くなる。	黒ベタ印刷にトナーを十分供給できない場合があります。	黒ベタの割合を減らしてください。	-
印刷が非常に薄い。	トナーカートリッジがきちんとセットされていません。	トナーカートリッジの白いテープをはがします。ノブをいっぱいに止まるまで回します。	36
	ドラムカートリッジがきちんとセットされていません。	ドラムカートリッジの左右を下方向に押してきちんと固定します。	38
	トナーが少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。	36
	用紙に湿気が含まれています。	適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。	8 61
	ハガキ、封筒の両面に印刷しました。	両面に印刷すると印刷が薄くなるのはプリンタの特性ですのでご了承ください。	-
	用紙がプリンタに適していません。	プリンタに合った用紙をお使いください。	58
給紙方向に縦の黒いスジ状の汚れが出る。	ドラムカートリッジに傷がついています。	ドラムカートリッジを交換してください。	38
	トナーが少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。	36

現　　象	原　　因	処　　置	参照
周期的に黒点や黒・白斑点が入る。	50mm周期の場合は、感光ドラムに傷または汚れがついています。	傷の場合は、ドラムカートリッジを交換してください。 汚れの場合は、クリーニングページを行ない、それでも直らないときは、柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。	38 41
	63mm周期の場合は、定着器に傷がついています。	OA センタにご連絡ください。	69
	20mm周期の場合は、ドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	クリーニングページを行ってください。	41
	感光ドラムが光にさらされました。	アッパーカバーを閉じたまま数時間プリンタを使用しないでください。 それでも直らない場合は、ドラムカートリッジを交換してください。	- 38
白地の部分が薄く汚れる。	用紙が静電気を帯びています。	適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。	8 61
	用紙が厚すぎます。	プリンタに合った用紙をお使いください。	58
	トナーが少なくなっています。	トナーカートリッジを交換してください。	36
	ドラムカートリッジがきちんとセットされていません。	ドラムカートリッジ左右を下方向に押してきちんと固定してください。	38
文字の周辺がにじむ。	LED ヘッドが汚れています。	LED ヘッドの表面を LED レンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。	40
	アッパーカバーがきちんと閉じていません。	両手でアッパーカバーの左右をきちんと押してください。	13
ハガキ、封筒を印刷すると薄く汚れる。	ハガキ、封筒を印刷すると表面あるいは裏面に薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	プリンタの実力ですので、ご了承ください。	-
裏面が汚れる。	トナーが少なくなった場合、用紙の裏面が汚れる場合があります。	トナーカートリッジを交換してください。プリンタの故障ではありません。	-

故障かな？と思ったとき

ここで説明する処置をしても良くならない場合は、OA センタ（P.69）または販売店へご連絡ください。

現　　象	原　　　因	処　　　置	参照
電源が入らない。	電源コードが抜けています。	プリンタの電源スイッチをオフにして電源コードをしっかり差し込んでください。	14
	停電しています。	お使いのコンセントだけ停電していることもあります。ブレーカーが落ちていないか確認してください。	-
全くデータを受信しない。	プリンタケーブルが抜けています。	プリンタケーブルが外れていないか確認してください。	23,32
	プリンタケーブルの規格が合っていません。	IEEEstd1284-1994 準拠パラレルケーブル（Windows）ならびに Apple システムペリフェラル8ケーブル（Macintosh）を使用しているか確認してください。	23,32
印刷データが欠ける。	プリンタケーブルが断線しています。	プリンタケーブルを替えてください。	23,32
	600dpi を指定しています。	300dpi に指定してください。	35,51
	データが複雑です。	データを簡単にしてください。	-
すぐに印刷を開始しない。	パワーセーブモードからの復帰中です。	故障ではありません。ウォーミングアップに必要な時間です。パワーセーブモードを〔8 分後〕等に変えてください。	-
ウォーミングアップ動作が長い。	パワーセーブモードからの復帰中です。	ウォーミングアップが終了するまでお待ちください。	-
	定着器の温度を調整しています。	用紙に最適な温度に制御しています。	-
低解像度で印刷される。	プリンタメモリが少ない。	データを簡単にしてください。300dpi に指定してください。	35,51
	データが複雑です。	データを簡単にしてください。	-
パソコンをリセットするとプリンタがフリーズする。	プリンタの電源が入っているときにパソコンを起動すると通信エラーが起こることがあります。	プリンタの電源を一旦切り、パソコンを再起動してください。	15
つまった用紙を取り除いてもプリンタが復旧しない。	用紙を取り除くだけでは復旧しません。	アッパーカバーを開閉してください。	-
異音がする。	プリンタ内部に用紙くずやクリップなどの異物がある。	プリンタ内部を点検してください。	-
「トナーセンサーが異常です」と表示される。	ドラムカートリッジがセットされていません。	ドラムカートリッジをセットしてください。	38
アッパーカバーが熱い。	トナーを熱で定着しています。	異常ではありません。触れられないくらい熱くなったときは、OA センタへご連絡ください。	69

ソフトウェアの問題

注 お使いのアプリケーションに関する問題については各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

Windows98/95/3.1/NT4.0 の場合

現象	原因	処置	参照
Windows98/95をセットアップするときに、新しいハードウェアが検出されない。	プリンタの電源が入っていません。	プリンタの電源を入れます。	15
	パソコンが双方向パラレルインタフェースをサポートしていません。	双方向パラレルインタフェースをサポートしているパソコンに替えてください。	-
	プリンタケーブルの規格が合っていません。	IEEEstd1284-1994準拠パラレルケーブルを使用してください。	64
	プリンタケーブルが正しく接続されていません。	プリンタケーブルが正しく接続されているか確認してください。	23
	プリンタ、Windows98/95の順序で立ち上げていません。	プリンタ、Windows98/95の順序で立ち上げます。すでにWindows98/95が立ち上がっているときは、Windows98/95を再起動してください。	23
	ハードウェアの検出タイミングが合いません。	WindowsNT4.0と同じ方法で、セットアッププログラムからセットアップしてください。	28
Windows98/95の〔印字テスト〕、またはWindowsNT4.0の〔テストページの印刷〕ができない。	プリンタが正しく接続されていません。	ケーブルが正しく接続されているか確認してください。	23
ステータスモニタで「プリンタ接続エラー」と表示され、印刷できない。	プリンタの電源が入っていません。	プリンタの電源を入れます。電源が入っている場合は、入れ直してください。	15
	パソコンが双方向パラレルインタフェースをサポートしていません。	双方向パラレルインタフェースをサポートしているパソコンに替えてください。	-
	プリンタケーブルの規格が合っていません。	IEEEstd1284-1994準拠パラレルケーブルを使用してください。	64
	出力ポートの設定が違っています。	ML 8wが接続されているポートを選択してください。COMポートはサポートしていません。	29
	切替器、バッファなどが接続されています。	プリンタとパソコンを直接接続してください。	-
	Macintosh から ML 8w に印刷中です。	Macintoshからの印刷が終了するまでお待ちください。	-

現　　象	原　　　因	処　　　置	参照
全くデータを受信しない。	他のプリンタドライバが選択されています。	ML 8wのプリンタドライバを選択してください。	-
	プリンタドライバが正しくセットアップされていません。	プリンタドライバを削除し、セットアップし直してください。	23,50
他のプリンタドライバがインストールされていると、印刷できない。	双方向パラレルインタフェースをサポートしている他のプリンタがパラレルポートを使用しています。	他のプリンタのプリンタドライバを削除してください。	-
メモリ不足になる。	プリンタジョブ用のメモリが不足しています。	使用していないアプリケーションを閉じてください。	-
印刷が遅い。	CPU の速度が遅い。	処理速度の速い PC を使用してください。	-
	600dpi を指定しています。	300dpi を指定してください。	51
	データが複雑です。	データを簡単にしてください。	-
印刷部数、解像度などが設定通りに印刷されない。	ステータスモニタから設定を行っています。	アプリケーションの用紙設定などから設定を行ってみてください。	-
文字がギザギサになる。	ビットマップフォントを指定しています。	TrueType などのアウトラインフォントを指定してください。	-
他のプリンタから印刷される。	アプリケーション（ccMailなど）によっては独自のプリンタ選択を行っています。	アプリケーションのプリンタ設定でML 8wを選択してください。	-
Windows95 でステータスモニタが見えない。	ステータスモニタが最小化されています。	タスクバー上のステータスモニタのアイコンをダブルクリックしてください。	-
Windows3.1 のメモ帳で印刷が左にずれる。	Windows3.1 の解像度の制限です。	300dpi で印刷してください。Windows 98/95/NT4.0 では問題ありません。	-
Windows3.1 のプリントマネージャにプリントジョブが表示されない。	Windows3.1 で印刷するとき、ML 8wは独自のプリントマネージャを使用します。	〔OKI　MICROLINE 8w〕プログラムグループの〔OKI　MICROLINE プリントマネージャ〕を起動してください。	53
トナーがないのに〔トナー交換です〕のメッセージが表示されない。	ステータスモニタが起動していません。	ステータスモニタを起動してください。	53

Macintosh の場合

現　象	原　因	処　置	参照
プリンタドライバをインストールしても、セレクタにアイコンが表示されない。	QuickDrawGX が ON になっています。	QuickDrawGX をシステムから外してください。	-
「MICROLINE 8w を確認できません。エラーID=-23」と表示されて、印刷できない。	出力ポートが間違っています。	プリンタケーブルが接続されているポート（モデムまたはプリンタ）を選択してください。	34
	プリンタケーブルの規格が合っていません。	Apple システムペリフェラル８ケーブルを使用してください。	65
	PowerBook で「内部モデム」を設定しています。	モデムポートを使用する場合は「外部モデム」に設定してください。	34
「シリアルポートが無いか、古いものがインストールされています。エラーID=-23」と表示されて印刷できない。	MICROLINE 400 Prepが正しくインストールされていません。	プリンタドライバを再インストールしてください。	33
	インストールした後、Macintosh を再起動していません。	Macintosh を再起動してください。	-
「プリンタを確認しています」と表示されて、印刷できない。	Windows から ML 8w に印刷中です。	Windows からの印刷が終了するまでお待ちください。	-
メモリエラーになる。	グレースケールを指定しています。	白黒を指定してください。	35
	プリントモニタのメモリサイズの設定が小さい。	プリントモニタのメモリサイズを大きくしてください。	-
	Macintosh の空きメモリ、ハードディスクの空きが少ない。	空きメモリ1MB、ハードディスクの空き5MB を確保してください。	-
印刷が遅い。	CPU の速度が遅い。	処理速度の速いMacintoshを使用してください。	-
	グレースケールを指定しています。	白黒を指定してください。	35
	600dpi を指定している。	300dpi を指定してください。	35
	データが複雑です。	データを簡単にしてください。	-
文字がギザギザになる。	ビットマップフォントを指定しています。	TrueType、ATM などのアウトラインフォントを指定してください。	-
EPS ファイルが正しく印刷されない。	ポストスクリプトファイルは、QuickDrawでは認識できないため、72dpi の画面のデータが印刷されます。	PICT、TIFF などのグラフィックス形式に変更してください。	-
特定の文字が抜けたり、異常な形になったりする。	Macintosh 上のフォントキャッシュファイルが壊れています。	フォントキャッシュを削除して Macintosh をリスタートしてください。	-

Windows98/95/3.1/NT4.0 プリンタソフトウェアについて

プリンタドライバを削除するには

注 **削除する前に必ず「OKI MICROLINE 8w ステータスモニタ」および起動している他のアプリケーションを終了させてください。**

● Windows98/95/NT4.0

① 〔マイコンピュータ〕→〔プリンタ〕→〔OKI MICROLINE 8w〕アイコンを右ボタンでクリックして、〔削除〕を選択します。
② Windows98/95/NT4.0 を再起動します。

● Windows3.1

① 〔OKI MICROLINE 8w〕プログラムグループの〔OKI MICROLINE 8w の削除〕をダブルクリックします。
② Windows3.1 を再起動します。

プリンタドライバディスクの構成

●ディスク 1

3.5 インチ FD (A:)

inst16.ex, _inst32i.ex_, _setup.dll, _sys1.cab, _user1.cab, Data.tag, data1.cab, lang.dat, layout.bin, Ntprint.inf, oemm8w95.inf, Oemsetup.inf, Opmlpset.dl_, opset31.dat, opset95.dat, opsetnt4.dat, os.dat, Readme.txt, Setup.exe, Setup.ini, setup.ins, setup.lid

●ディスク 2

3.5 インチ FD (A:)

data2.cab

●ディスク 3

3.5 インチ FD (A:)

data3.cab

注
- **Readme.txtには、プリンタドライバを使用する上での、最新の注意事項が記述されています。必ずお読みください。**
- **拡張子が.dll、.drvのファイルは隠しファイルになっているため、ウインドウに表示されない場合があります。**
- **プリンタドライバのバージョンアップ等により、ディスクの内容や容量が異なる場合があります。**

プリンタドライバの主な機能

パソコンの画面からいろいろな印刷の設定ができます。各機能の詳細はオンラインヘルプをご覧ください。
設定画面は次のようにして表示させます。

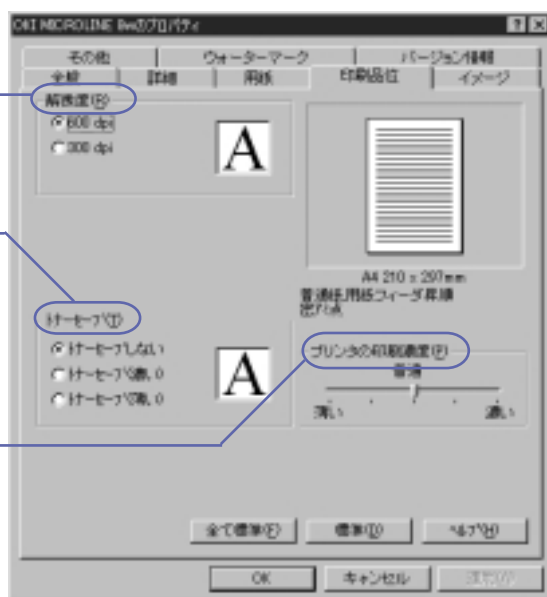
- Windows98/95
  〔マイコンピュータ〕→〔プリンタ〕→〔OKI MICROLINE 8w〕アイコンを右ボタンでクリックして〔プロパティ〕を選択します。
- WindowsNT4.0
  〔マイコンピュータ〕→〔プリンタ〕→〔OKI MICROLINE 8w〕アイコンを右ボタンでクリックして〔ドキュメントの既定値〕を選択します。
- Windows3.1
  〔コントロールパネル〕→〔プリンタ〕→〔設定〕をクリックします。

●印刷品位

解像度、トナーセーブ、印刷濃度の設定を行います。

解像度
600dpi、300dpi を選択します。

トナーセーブ
トナーセーブしない、トナーセーブ(濃い)、トナーセーブ(薄い）を選択します。

印刷濃度
トラッグバーで、印刷濃度を 5 段階で設定します。

●イメージ

ディザリング、明暗、拡大・縮小などの設定を行ないます。

ディザリングのパターン
アミ点、ラインアートを選択します。

ディザリングの密度
密、普通、粗いを選択します。

明暗の調整
トラッグバーでブライトネスとコントラストを設定します。

印刷効果
横反転、縦反転、パターン反転を選択します。

拡大・縮小
拡大・縮小率を入力するか、リストボックスに予め用意されている拡大縮小率を選択します。

●ウォーターマーク

ウォーターマークを作成します。

新規
文字列、フォント、スタイルなどを入力し、ウォーターマークを作成します。

ステータスモニタについて

パソコンの画面から、プリンタの状況の確認や、プリンタの設定などができます。各機能の詳細はオンラインヘルプをご覧ください。

●起動方法

・Windows98/95/NT4.0

〔スタート〕→〔プログラム〕→〔OKI MICROLINE 8w〕→〔OKI MICROLINE 8w ステータスモニタ〕をダブルクリックします。

・Windows3.1

〔OKI MICROLINE 8w〕プログラムグループの〔OKI MICROLINE 8w ステータスモニタ〕をダブルクリックして起動します。

●主な機能

●プリンタの状況

プリンタの状況を文字とグラフィックでわかりやすく表示します。

●プリンタの設定

〔メニュー設定〕をクリックして、〔プリンタメニュー設定〕ダイアログを表示させます。〔オプション〕タブでは、省電力モードなどの設定を行います。〔メンテナンス〕タブでは、ドラムカウントのクリアなどを行います。

●ステータスモニタの設定

ステータスモニタの表示方法の設定を行います。

プリントマネージャについて（Windows3.1）

Windows3.1 では Windows 標準のプリントマネージャではなく、ML 8w 独自のプリントマネージャを使用します。プリントマネージャは、プリントジョブの状況を確認したり、印刷の一時停止や削除などを行います。〔OKI MICROLINE 8w〕プログラムグループの〔OKI MICROLINE プリントマネージャ〕をダブルクリックして起動します。

注意事項

●MICROLINE 8wは、双方向パラレルをサポートしている他のプリンタドライバがパラレルポートを使用していると、正常に動作しません。他のプリンタドライバを削除してください。

●プリンタドライバの解像度で〔600dpi〕に設定すると複雑なファイルが印刷できないことがあります。このようなときは、〔300dpi〕で印刷してください。

●ネットワークプリンタには対応していません。ローカルプリンタとして使用してください。

Macintosh プリンタソフトウェアについて

プリンタドライバを削除するには

①Macintoshのシステムフォルダの〔機能拡張〕フォルダの〔MICROLINE 8w〕と〔MICROLINE 400 Prep〕をゴミ箱にドラッグします。
②〔ゴミ箱を空にする〕を選択します。

注 **MICROLINE 4wを併用している場合は、〔MICROLINE 400 Prep〕は削除しないでください。**

プリンタドライバディスクの構成

注
- **「お読みください」には、プリンタドライバを使用する上での、最新の注意事項が記述されています。必ずお読みください。**
- **プリンタドライバのバージョンアップ等により、ディスクの内容や容量が異なる場合があります。**

プリントモニタについて

プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合があります。このような場合は、プリントモニタの使用サイズを大きくして再度印刷してください。プリントモニタのメモリ使用サイズの変更については、Macintoshのマニュアルをご覧ください。

デスクトップ・プリント機能について

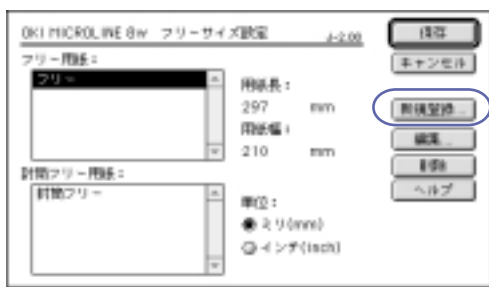
デスクトップ・プリント機能は、漢字Talk7.5.3から追加された印刷機能です。デスクトップ・プリントモニタは、デスクトップ上にプリンタアイコン（デスクトップ・プリンタ）を作成します。デスクトップ・プリンタアイコン上に書類をドラッグするだけでプリントすることができます。

フォントキャッシュ

漢字Talk7には、フォントキャッシュの機能があります。フォントキャッシュ設定を「入」にしておくと、印刷速度の向上が期待できます。フォントキャッシュの設定方法はMacintoshのマニュアルをご覧ください。

プリンタドライバの主な機能

Macintoshの画面からいろいろな設定ができます。各機能の詳細はオンラインヘルプをご覧ください。

●フリーサイズ設定

〔用紙設定〕ダイアログで〔フリーサイズ〕をクリックすると、〔フリーサイズ設定〕ダイアログが表示されます。フリー用紙と封筒フリー用紙のサイズを登録することができます。

●新規登録

用紙名、用紙長、用紙幅を入力します。

●サブオプション

〔印刷〕ダイアログで〔詳しく〕をクリックすると、〔サブオプション〕ダイアログが表示されます。

表紙

書類の情報を印刷したい場合に設定します。

逆順印刷

通常の順序で印刷するか、逆の順序で印刷するかを選択します。

ディザパターン

あみ点かラインアートを選択します。

明暗 / 濃淡

スクロールバーで明暗と濃淡を設定します。

●印刷オプション

〔印刷〕ダイアログで〔オプション〕をクリックすると、〔印刷オプション〕ダイアログが表示されます。

印刷濃度

印刷濃度を 5 段階で設定します。

パワーセーブ

印刷終了後ヒータが停止するまでの時間を、すぐに、8 分、しないの中から選択します。

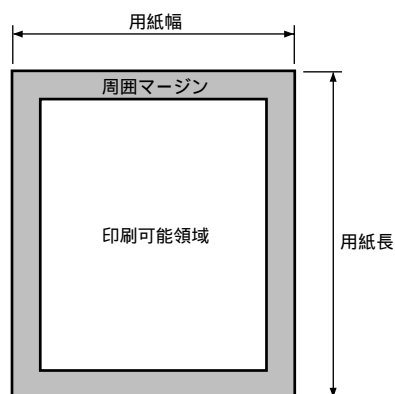
注 **〔印刷オプション〕ダイアログを開くときには、必ずプリンタを Macintosh に接続し、電源を ON にしておいてください。プリンタが接続されていないと、ダイアログが表示されません。**

注意事項

●MICROLINE 8w は、複数の Macintosh から共有して使用することはできません。
●プリンタドライバの品質で〔600dpi〕に設定すると複雑なファイルが印刷できないことがあります。このようなときは、〔300dpi〕で印刷してください。

印刷可能領域について

Windows、Macintosh プリンタドライバの印刷可能領域は次のようになっています。

用紙	用紙長	用紙幅	周囲マージン
A4	297.0	210.0	6.35
A5	210.0	148.0	6.35
A6	148.0	105.0	6.35
B5	257.0	182.0	6.35
フリー　　　注）	297.0	210.0	6.35
レター	279.4	215.9	6.35
リーガル13	330.2	215.9	6.35
リーガル14	355.6	215.9	6.35
エグゼクティブ	266.7	184.2	6.35
ハガキ	148.0	100.0	6.35
往復ハガキ	200.0	148.0	6.35
封筒1	235.0	120.0	6.35
封筒2	205.0	90.0	6.35
封筒3	235.0	105.0	6.35
封筒フリー　注）	297.0	210.0	6.35
COM-10	241.3	104.8	6.35
C5	229.0	162.0	6.35
DL	220.0	110.0	6.35
Monarch	190.5	98.3	6.35
COM-9	225.4	98.4	6.35

注　アプリケーションによっては、印刷可能領域が小さくなる可能性があります。

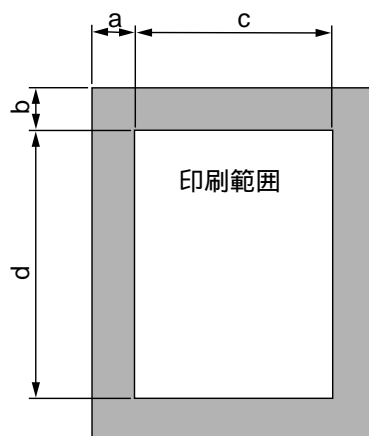
注）この値はデフォルト値です。
用紙長 148 ～ 297mm、用紙幅 90 ～ 216mm の範囲で設定できます。

自動低解像度印刷について

600dpi で印刷する場合、複雑なグラフィックスや細かな文字を多く使用したページを印刷するとプリンタのメモリが十分に足りないことがあります。このような場合、プリンタドライバでは、複雑なページに対して自動的に解像度を下げて印刷するオートマティックフォールダウン機能が働きます。複数ページを印刷した場合、オートマティックフォールダウン機能が実行されるのは複雑なページのみであり、それ以外のページは600dpiで印刷されます。

印刷精度について

MICROLINE 8w の印刷位置精度は次の範囲です。

書き出し位置精度（a,b）	± 2.0mm
画像伸縮（c,d）	± 1mm/100mm
用紙の斜行	± 1mm/100mm （用紙フィーダからの印刷時）

用紙厚の調整について

最良な印刷品質を得るためには、用紙厚さに応じた調整が必要です。設定はパソコンで行います。

用紙厚さ	内容
OHP	OHPシート
より厚い	厚紙（90kg)、ハガキ、封筒、ラベル紙
厚い	厚紙（75kg～90kg）
やや厚い	厚紙（75kg）
普通	普通紙（55kg）
薄い	普通紙でしわが出るときに設定してください。

● Windows の場合

①〔マイコンピュータ〕→〔プリンタ〕→〔OKI MICROLINE 8w〕を右ボタンでクリックし、〔プロパティ〕を選択します。
（WindowsNT4.0では、〔マイコンピュータ〕→〔プリンタ〕→〔OKI MICROLINE 8w〕アイコンを右ボタンでクリックして〔ドキュメントの既定値〕を選択します。Windows3.1では、〔コントロールパネル〕→〔プリンタ〕→〔設定〕をクリックします。）

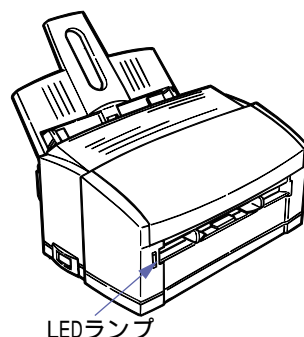
②〔用紙〕タブで〔用紙厚〕を設定します。

● Macintosh の場合

①〔印刷〕ダイアログの〔詳しく〕をクリックして、〔サブオプション〕ダイアログを開きます。

②〔用紙厚〕を設定します。

LED ランプ表示について

ランプの状態	内　容
点灯	電源オン
消灯	電源オフ
ゆっくりと点滅 （1秒間に1回）	データ受信中、または印刷中。 印刷していないときにゆっくり点滅する場合は通信上の問題が生じています。
速く点滅	・アラームが生じています。 ・紙づまり、用紙フィーダに用紙がありません。 ・カバーが開いています。

LEDランプ

用紙について

使用できる用紙サイズと給紙方法

用紙の種類		サイズ 単位：mm(インチ)	給紙方法 用紙フィーダ	 手差し	厚さ・備考
普通紙	A4	210×297	○	○	連量55〜90kg （64〜105g/m^2）
	A5	148×210	○	○	
	A6	105×148	○	○	
	B5	182×257	○	○	
	レター	215.9×279.4 （8.5×11）	○	○	
	リーガル13	215.9×330.2 （8.5×13）	○	○	
	リーガル14	215.9×355.6 （8.5×14）	○	○	
	エグゼクティブ	184.2×226.7 （7.25×10.5）	○	○	
	フリー	長さ：148〜297 幅　：　90〜216	×	○	
ハガキ	官製ハガキ	100×148	×	○*	*ハガキガイドを使用
	往復ハガキ	148×200	×	○	折り目のないもの
封筒	封筒1 （長形3号）	120×235	×	○	85g/m^{2}の用紙を使用したもの。 横型封筒はフラップが閉じているもの。
	封筒2 （長形4号）	90×205	×	○	
	封筒3 （洋形4号）	105×235	×	○	
	COM-10	104.8×241.3 （4.125×9.5）	×	○	
	C5	162×229	×	○	
	DL	110×220	×	○	
	Monarch	98.3×190.5 （3.87×7.5）	×	○	
	COM-9	98.4×225.4 （3.875×8.875）	×	○	
	封筒フリー	長さ：148〜297 幅　：　90〜216	×	○	
OHPシート	A4	210×297	×	○	
ラベル紙	A4	210×297	×	○	

用紙に関する注意

・熱転写プリンタ用、湿式PPC用紙、和紙などの使用はさけてください。
・薄すぎる用紙や厚すぎる用紙、カット面に凹凸やつぶれ、バリなどがある用紙、切り込みやしわ、反り、角の折れ曲がり、孔などがある用紙は使用しないでください。
・表面が粗い用紙や、表面に絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙は使用しないでください。
・両面印刷はしないでください。また、本プリンタで一度印刷した用紙に再度印刷しないでください。
・用紙フィーダにサイズや質の異なる用紙を一緒に入れないでください。
・用紙はご購入時、湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後はなるべく早めにご使用ください。
・OHPシート、ラベル紙およびフリーサイズの用紙は、必ず手差しで印刷してください。
・ハガキは必ずハガキガイドを使用してください。

特殊な用紙について

●ハガキ

・必ずハガキガイドを使用して印刷してください。
・官製ハガキを使用してください。私製ハガキは保証外です。
・写真加工のしてあるハガキは使用しないでください。
・往復ハガキは折っていないものを使用してください。
・2mm以上反りのあるハガキ、切手を貼ったハガキは使用できません。
・ハガキ全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
・ハガキを連続で大量印刷した場合には、トナーの定着性が低下することがあります。
・印刷後は20mm程度のカールが発生したり、スジがつくことがあります。

●封筒

・必ず手差しで印刷してください。
・85g/m^2のクラフト封筒を使用してください。
・内袋のある二重封筒、とめ金、ボタン、窓のある封筒、フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒、しわや反りのある封筒、切手の貼ってある封筒は使用しないでください。
・印刷後はカールが発生します。
・封筒の貼り合わせの部分（厚さに段差のある部分）のまわり約5mmは印刷品位が低下することがあります。
・封筒の紙質が薄いとシワが発生することがあります。
・封筒のフタの部分が手前側になるようにセットしてください。
・洋式封筒の場合は、フタの部分が左側になるようにセットしてください。

● OHPシート

・必ず手差しで印刷してください。
・耐熱性乾式コピー（PPC）用またはレーザープリンタ用のOHPシートを使用してください。
・耐熱仕様でないOHPシートは使用しないでください。（使用するとプリンタが故障することがあります）
・用紙厚は〔OHP〕に設定してください。他の用紙厚を設定すると、印刷品位が著しく低下することがあります。
・用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
・推奨紙　Xerox V516

●ラベル紙

・必ず手差しで印刷してください。
・耐熱性乾式コピー（PPC）用またはレーザープリンタ用で、紙質は普通紙と同等の用紙を使用してください。
・部分的に剥離してある用紙、用紙端までのカットラインのある用紙は使用しないでください。
・用紙厚は〔より厚い〕に設定してください。他の用紙厚を設定すると、印刷品位が著しく低下することがあります。
・推奨紙　コクヨ　LBP-A693-W

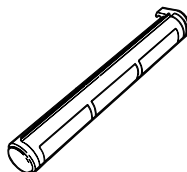
消耗品

これらの消耗品はお近くの販売店、またはサプライ品取り扱いOAセンタ（P.61）でお求めください。

注

- **トナーカートリッジ、ドラムカートリッジは必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用するとプリンタが故障するおそれがあります。**
- **トナーカートリッジ、ドラムカートリッジは開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品をご準備ください。**

トナーカートリッジ

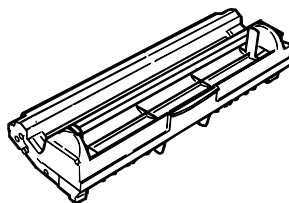
品名	型名	内容
トナーカートリッジ	TNR-00-008	トナーカートリッジ LEDレンズクリーナー

●交換の目安

トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度（1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）の場合、A4サイズの用紙で約1,500枚です。ただし、新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取りつけたときは約600枚になります。

●保管方法

- お使いになるまでは、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、次の温度、湿度の範囲にある場所で保管してください。
  温度：0～35度、湿度：30～85%RH
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所はさけてください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

ドラムカートリッジ

品名	型名	内容
イメージドラム カートリッジ	IDC-14-005	ドラムカートリッジ

●ドラムカートリッジの交換の目安

ドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズの用紙で約10,000枚です。ただし、約10,000枚というのは、A4サイズを連続印刷した場合の枚数です。一度印刷するとドラムカートリッジは空回転をするため、一度に1枚ずつ印刷する場合、ドラムの寿命の枚数は約半数になります。

●保管方法

- お使いになるまでは、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、次の温度、湿度の範囲にある場所で保管してください。
  温度：0～35℃、湿度：30～85%RH
- アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所、空気中に塩分が多量に含まれている場所はさけてください。
- 立てたり、裏返したりしておかないでください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所はさけてください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

用紙

品名	型名	内容
ML PAPER (B5)	SZ-282115	500枚×　5包／1箱
ML PAPER (A4)	SZ-282113	500枚×　5包／1箱

本プリンタではレーザプリンタ用紙あるいは乾式複写用紙（PPC用紙）を使用できますが、より良い印刷品質が得られるよう、推奨紙のご使用をお勧めします。推奨紙以外の用紙をお使いになるときには、試し印刷を行い、印刷品位、用紙走行性に問題がないことを確認されてから購入することをお勧めいたします。

●保管方法

・お使いになるまでは、開封しないでください。
・直射日光をさけ、次のような場所で保管してください。
　暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
　平らなパレットの上
　温度：20℃、湿度：50%RH の環境
・開封後の残りの用紙は、包装紙に包んで水平に保管してください。
・プリンタを使用しないときは、用紙フィーダから用紙を抜き取り、包装紙に包んで保管してください。

サプライ品取り扱い OA センタ

センタ	住所	電話
札　幌OAセンタ	〒060-0001 札幌市中央区北１条西9-3-27(第3古久根ビル)	(0120)281-396
仙　台OAセンタ	〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹1-1-7	(0120)262-338
新　潟OAセンタ	〒950-0082 新潟市東万代町1-30(新潟東万代ビル)	(0120)432-270
秋葉原OAセンタ	〒111-0052 台東区柳橋2-19-6(秀和柳橋ビル9F)	(0120)030-800
新　宿OAセンタ	〒164-0012 中野区本町2-54-13(黒須ビル2階)	(03)3299-6731
高　崎OAセンタ	〒370-0047 高崎市高砂町48(塚沢ビル別館)	(027)328-1024
名古屋OAセンタ	〒453-0861 名古屋市中村区岩塚本町2-1-2(MSビル2F)	(0120)218-301
金　沢OAセンタ	〒921-8031 金沢市野町1-2-43(安藤ビル3階)	(076)247-8711
大　阪OAセンタ	〒531-0072 大阪市北区豊崎5-6-2(北梅田大宮ビル)	(0120)003-544
京　都OAセンタ	〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町43(メルクリオ京都)	(0120)505-330
神　戸OAセンタ	〒650-0037 神戸市中央区明石町31-1(住友生命神戸ビル)	(0120)333-236
広　島OAセンタ	〒733-0002 広島市西区楠木町3-12-21	(0120)001-167
高　松OAセンタ	〒761-8058 高松市勅使町151-3	(0120)683-985
福　岡OAセンタ	〒815-0035 福岡市南区向野2-9-21	(0120)119-106

※各OAセンタの住所、電話番号は変更される場合がありますので、ご了承ください。

プリンタを輸送するとき

使用開始後のプリンタを輸送する場合は、下記の手順に従って再梱包してください。

①トナーカートリッジがセットされたままのイメージドラムカートリッジをプリンタから取り外し、添付されているポリエチレン袋（黒）に入れます。
②イメージドラムカートリッジをポリエチレン袋（黒）に入れたまま、プリンタに取り付けます。
③用紙フィーダ、ハガキガイドをプリンタから外します。
④手差しガイドを中央に寄せます。
⑤プリンタを再梱包します。

注 **一度使用したイメージドラムカートリッジ、トナーカートリッジの輸送は、プリンタ内部を汚すおそれがありますので、なるべく避けてください。**

使用済みイメージドラムカートリッジ・トナーカートリッジの回収について

弊社では環境問題を考慮し再資源化を図るため、使用済みのMICROLINE用イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの回収を行っています。最寄りのカートリッジ回収センタへ送料お客様負担でお送りいただくか、直接お持ち込みください。

MEMO
- **カートリッジの包装箱は、使用済みカートリッジ発送用としてご利用ください。**
- **6個以上まとめて発送されるお客様にはダンボール箱を無料でご提供させていただきますので、最寄りのカートリッジ回収センタ宛にFAXでお申し込みください。**

使用済みカートリッジ送付先

リサイクルセンタ	カートリッジ回収グループ	〒365-0066	埼玉県鴻巣市三ツ木302	TEL (0485)97-0891 FAX (03)5621-1681
北海道CE事業部	カートリッジ回収センタ	〒060-0062	札幌市中央区南二条西2-18-1	TEL (011)231-9182 FAX (011)271-2957
東　北CE事業部	カートリッジ回収センタ	〒980-0802	仙台市青葉区二日町3-10	TEL (022)711-6611 FAX (022)711-6600
信　越CE事業部	カートリッジ回収センタ	〒950-0082	新潟市東万代町1-30	TEL (025)243-2355 FAX (025)247-5480
中　部CE事業部	カートリッジ回収センタ	〒460-0003	名古屋市中区錦1-17-25	TEL (052)212-3103 FAX (052)212-3154
北　陸CE事業部	カートリッジ回収センタ	〒921-8163	金沢市横川7-35-1	TEL (076)242-3300 FAX (076)242-3979
関　西CE事業部	カートリッジ回収センタ	〒540-0028	大阪市港区八幡屋3-17-20 名鉄ゴールデン航空（株）内	TEL (06)6947-9605 FAX (06)6947-9625
中　国CE事業部	カートリッジ回収センタ	〒730-0013	広島市中区八丁堀15-6	TEL (082)227-2360 FAX (082)227-2483
四　国CE事業部	カートリッジ回収センタ	〒760-0078	高松市今里町2-12-13	TEL (087)834-1711 FAX (087)834-1713
九　州CE事業部	カートリッジ回収センタ	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東2-13-34	TEL (092)415-0722 FAX (092)415-0734

※各CE事業部の住所、電話番号は変更される場合がありますので、ご了承ください。

プリンタの仕様

項目	内容
印刷方式	LED（発行ダイオード）を露光光源とする電子写真記録方式
印刷速度	8枚/分（A4サイズ、コピーモード時：ハガキ，封筒，OHPシート，ラベル紙を除く）
メモリ	2MB
解像度	600× 600ドット/インチ
用紙サイズ	A4、A5、A6、B5、フリー*、レター、リーガル13、リーガル14、 エグゼクティブ、ハガキ*、往復ハガキ*、封筒*（9種類） *は手差しによる給紙のみ対応しています。
用紙種類	普通紙（55〜90Kg）、ハガキ、封筒、OHPシート、ラベル紙
給紙方式	用紙フィーダによる自動給紙（55kg紙100枚） 手差しによる1枚給紙
排紙方式	フェイスアップ
電源	AC100V±10V
電源周波数	50/60 Hz±1Hz
消費電力	定格　　　　　450W 印刷時平均　　約170W 待機時平均　　約 30W パワーセーブ時　約5W
外形寸法	奥行き　208mm　/　幅　324mm　/　高さ　171mm （ただし、用紙フィーダ 、ハガキガイドなどの突起部を除く）
重量	約4.2Kg
OS	Windows98日本語版、Windows95日本語版、WindowsNT4.0日本語版、Windows3.1日本語版エンハンスドモード 漢字Talk7.1、7.1.1、7.1.2、7.5、7.5.1、7.5.2、7.5.3、7.5.5、MacOS7.6、7.6.1、8.0、8.1日本語版
インターフェース	IEEEstd 1284-1994準拠パラレルインタフェース Macintoshインタフェース（RS422）
パソコン	Macintosh (68030 25MHz以上）IBM PC/AT互換機、PC-9821シリーズ（双方向パラレルインタフェース対応機）
使用環境条件	温度　10〜32℃　湿度　20〜80%RH
標準使用条件	500枚/月
装置寿命	30,000枚または5年

付録

インタフェースの仕様

パラレルインタフェース仕様

◆基本仕様　IEEEstd1284-1994 準拠双方向パラレルインタフェース

◆コネクタ　　プリンタ側　　36 極コネクタ(メス)　57RE-40360-730B-D29A(第一電子製)相当

　　　　　　　ケーブル側　　36 極コネクタ(オス)　57FE-30360-20N(D8)(第一電子製)相当

◆ケーブル

IEEE std1284-1994 準拠双方向パラレルインタフェースケーブルを使用してください。

◆インタフェースレベル　ローレベル +0.0 ～ +0.4V / ハイレベル +2.4 ～ +5.0V

◆パラレルインタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　能
1	$\overline{\text{STROBE}}$	→PRINTER	データ転送の制御に使われます。
2	DATA 1	↔ PRINTER	8ビットのパラレルデータです。 ハイレベルが"1"、ローレベルが"0"です。
3	DATA 2		
4	DATA 3		
5	DATA 4		
6	DATA 5		
7	DATA 6		
8	DATA 7		
9	DATA 8		
10	$\overline{\text{ACKNLG}}$	←PRINTER	データ転送の制御に使われます。
11	BUSY	←PRINTER	データ転送の制御に使われます。
12	PE	←PRINTER	データ転送の制御に使われます。
13	SLCT	←PRINTER	データ転送の制御に使われます。
14	$\overline{\text{AUTOFEED XT}}$	→PRINTER	データ転送の制御に使われます。
15	—	—	使用していません。
16	GND	—	グランド
17	FG	—	シャーシグランド
18	+5V	—	電源（最大50mA）
19～30	GND	—	グランド
31	$\overline{\text{I-PRIME}}$	→PRINTER	ローレベルが約50μS以上連続すると、プリンタが初期化されます。50μS以下でも有効になることがあります。
32	$\overline{\text{ERROR}}$	←PRINTER	データ転送の制御に使われます。
33	GND	—	グランド
34	—	—	使用していません。
35	HILEVEL	←PRINTER	プリンタ内部で3.3KΩで+5Vにプルアップされています。
36	$\overline{\text{SLCTIN}}$	→PRINTER	データ転送の制御に使われます。

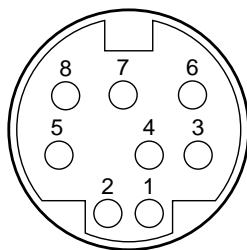
Macintosh インタフェース仕様

◆基本仕様　同期式シリアルインタフェース
◆コネクタ　プリンタ側　8 極 MINI　DIN コネクタ（メス）
TCS7187-01-201（星電器製）相当
◆ケーブル　Apple システムペリフェラル 8 ケーブル（アップル社製）
◆接続コンピュータ　Apple　Macintosh シリーズ
◆シリアルインタフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　能
1	$\overline{XCLK}$	← PRINTER	転送クロック
2	—	—	使用していません。
3	TXD-	← PRINTER	データ線
4	SG	—	グランド
5	RXD-	→ PRINTER	データ線
6	TXD+	← PRINTER	データ線
7	—	—	使用していません。
8	RXD+	→ PRINTER	データ線

◆コネクタピン配列

8　7　6
5　4　3
2　1

付録

保守・サービス

ユーザー登録

このプリンタには「ご愛用者登録カード」がついています。必要事項を記入してご投函ください。製造番号に基づいて、ユーザー登録をさせていただきます。ご登録後はテクニカルサポートなどのサービスを受けることができます。

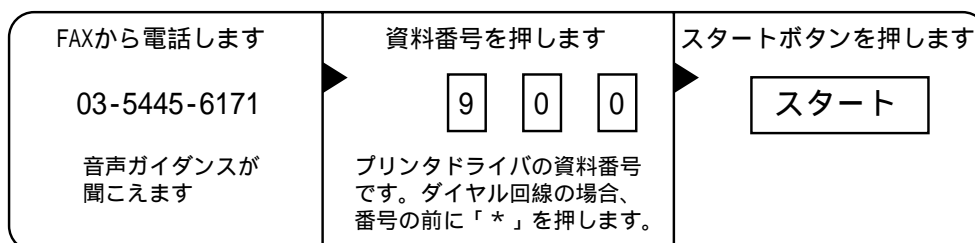
プリンタドライバのダウンロードサービス

最新版のプリンタドライバをインターネット上でご提供するサービスです。
下記の手順に従ってプリンタドライバをご入手ください。

ウェブブラウザを起動します。	▶ 下記アドレスにアクセスします。 http://www.okidata.co.jp	▶ ご希望のプリンタドライバをダウンロードします。

プリンタドライバのディスク発送サービス

最新版のプリンタドライバをフロッピーディスクで提供するサービスです。
下記の手順にしたがって沖データファクシミリ情報サービスから詳しい情報を引き出してください。

FAXから電話します 03-5445-6171 音声ガイダンスが聞こえます	▶ 資料番号を押します 9 0 0 プリンタドライバの資料番号です。ダイヤル回線の場合、番号の前に「＊」を押します。	▶ スタートボタンを押します スタート

保証について

・本製品には、「保証書」がついています。
・「保証書」は、お買い上げの販売店が所定事項を記入してお渡しします。記入内容をご確認の上、大切に保管してください。
・保証期間中に万一故障が生じたときは、「保証書」に記載されている当社保証規定に基づき、無償で修理いたします。無償保証期間は、「保証書」に記載されています。
・「保証書」に所定事項が記入されていない場合や「保証書」をご提示されない場合は、保証期間中であっても有償修理となる場合があります。
・保証期間経過後は、修理によって本製品の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有償にて修理いたします。
・本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については、当社はその責任を負わないものとします。
・詳しくは、お近くのOAセンタ（P.69）またはお買い上げの販売店にご相談ください。

テクニカルサポート

お買い上げいただいたプリンタの技術的な質問や操作方法について、お電話でのご相談を受けております。お問い合わせいただく前に次の項目をもう一度ご確認ください。問題が簡単に解決される場合があります。

1.「セットアップマニュアル」(本書) をよくお読みになりましたか?
2. アプリケーションのプリンタ設定方法は正しいですか?
3. プリンタドライバの「お読みください」または「Readme.txt」をお読みになりましたか?
4. 最新版のプリンタドライバ (ダウンロードサービスまたはディスク発送サービスで提供) を使用していますか?
5. 他のアプリケーションでも同様の問題が発生しますか?

それでも解決しない場合は、お客様のシステム環境を把握して問題解決していく必要があります。下記資料と次ページの「お問い合わせチェックシート」を準備してからお電話でお問い合わせください。

1. 質問内容を具体的にまとめてください。
2. 警告やエラーメッセージが表示されている場合は、正確に記録してください。
3.「セットアップマニュアル」(本書) をお手元にご用意ください。
4. プリンタドライバをお手元にご用意ください。
5. お電話の近くに、パソコンとプリンタを操作できる環境をご用意ください。

マイクロライン テクニカルサポート (ページプリンタ)
受付電話番号　03-3456-6760
受付時間　月曜日～金曜日 (祝祭日を除く)
午前 10 : 00 ～ 正午
午後 1 : 00 ～ 5 : 00
上記以外にも弊社都合によりお休みを頂くこともあります。

― お問い合わせに回答できない場合について ―
以下のお問い合わせには回答ができない場合がありますのでご了承ください。

1. ワークステーション等のネットワーク環境でのお問い合わせ
2. 問題解決に必要な情報が不足している場合
3. アプリケーションの使い方および操作方法
4. ホストコンピュータの使い方および操作方法
5. お客様固有と思われるソフトウェアでの動作
6. お客様固有のシステム環境でのアドバイスやコンサルティング
7. プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ
8. ご購入いただいたプリンタと直接関係のない他製品についてのお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

お問い合わせの内容によっては以下の情報が必要になります。該当する項目にご記入の上、マイクロライン テクニカルサポートまでお電話でお問い合わせください。

●プリンタの環境

■ 機種名

■ 製造番号

■ 購入月： 年 月

➥ プリンタの背面と保証書に記載してあります

プリンタケーブル名： メーカ名：

●ホストコンピュータの環境

■ パソコンメーカ／機種名：

メモリ容量： MB ハードディスク容量： MB

拡張オプション（ボード）： なし ・ 利用 （メーカ名： ）

（メーカ名： ）

（メーカ名： ）

●オペレーションシステム

■ Windows バージョン： メーカ名：

■ Mac OS バージョン：

■ その他のOS：

●プリンタドライバ

■ プリンタドライバ名： バージョン：

●アプリケーションソフト

■ アプリケーションソフト名： バージョン：

■ 使用フォント名：

品質に関するお問い合わせ

ご購入いただいたMICROLINE 8wの品質に関するご相談は、お客様相談室へお問い合わせください。
修理を依頼されるときは、下記のOAセンタへご連絡ください。

マイクロラインお客様相談室

受付電話番号　03-5445-6436
月曜日～金曜日（祝祭日を除く）
受付時間　午前　10：00　～　正午
午後　1：00　～　5：00
なお、上記以外にも弊社都合によりお休みを頂くこともあります。

修理相談窓口について

本プリンタは、持ち込み修理扱いとさせていただきます。事前に電話連絡いただいた上で、最寄りのOAセンタまで送料お客様負担でお送りいただくか、直接ご持参ください。発送の際には「プリンタを輸送するとき」（P.62）をご覧ください。

札　幌OAセンタ　〒060-0001 札幌市中央区北1条西9-3-27(第3古久根ビル)　(0120)281-396

仙　台OAセンタ　〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹1-1-7　(0120)262-338

新　潟OAセンタ　〒950-0082 新潟市東万代町1-30(新潟東万代ビル)　(0120)432-270

秋葉原OAセンタ　〒111-0052 台東区柳橋2-19-6(秀和柳橋ビル9階)　(0120)030-800

新　宿OAセンタ　〒164-0012 中野区本町2-54-13(黒須ビル2階)　(03)3299-6731

名古屋OAセンタ　〒453-0861 名古屋市中村区岩塚本町2-1-2(MSビル2F)　(0120)218-301

大　阪OAセンタ　〒531-0072 大阪市北区豊崎5-6-2(北梅田大宮ビル)　(0120)003-544

広　島OAセンタ　〒733-0002 広島市西区楠木町3-12-21　(0120)001-167

高　松OAセンタ　〒761-8058 高松市勅使町151-3　(0120)683-985

福　岡OAセンタ　〒815-0035 福岡市南区向野2-9-21　(0120)119-106

※各OAセンタの住所、電話番号は変更される場合がありますので、ご了承ください。

便利メモ

<table>
<tr><td>品名</td><td>MICROLINE 8w</td><td rowspan="3">お買い上げの
販売店</td><td rowspan="3">

TEL（　　）　　　－</td></tr>
<tr><td>型名</td><td>ML 8w</td></tr>
<tr><td>お買い上げ日</td><td>年　　月　　日</td></tr>
</table>

オキページプリンタ

MICROLINE 8w

セットアップマニュアル

発行日　1999年 9月　（第4版）

発行者　株式会社 沖データ

40707901EE